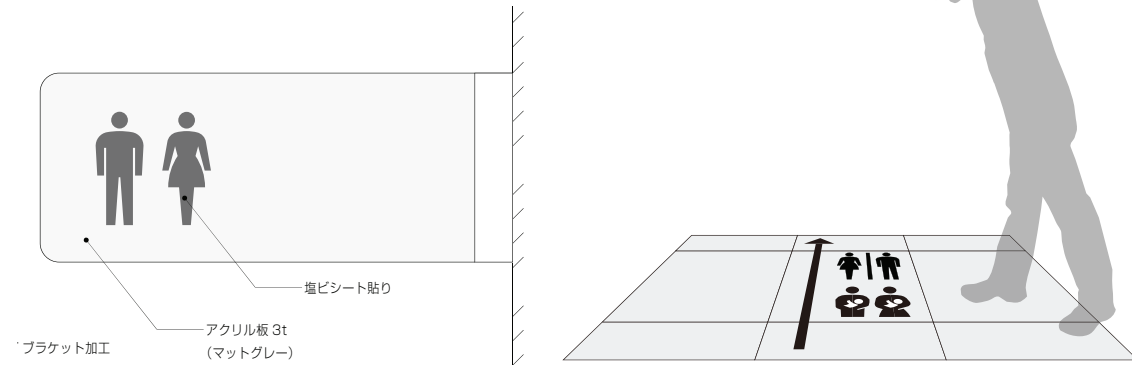
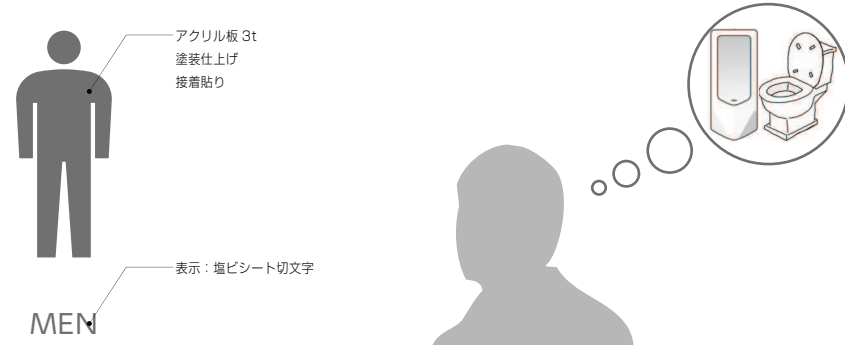


安全安心に利用して貰う4つのポイント＜セキュリティーや利用者誘導の考え方＞

①来庁者に目的の設備まで誘導する仕掛けをつくる。  
→**突出し・床サイン**により各設備まで人々を誘導する。



②直感的に設備のイメージを想起させる仕掛けをつくる。  
→**ピクトグラム**を用いることで、誰にも直感的にイメージしやすい計画とする。



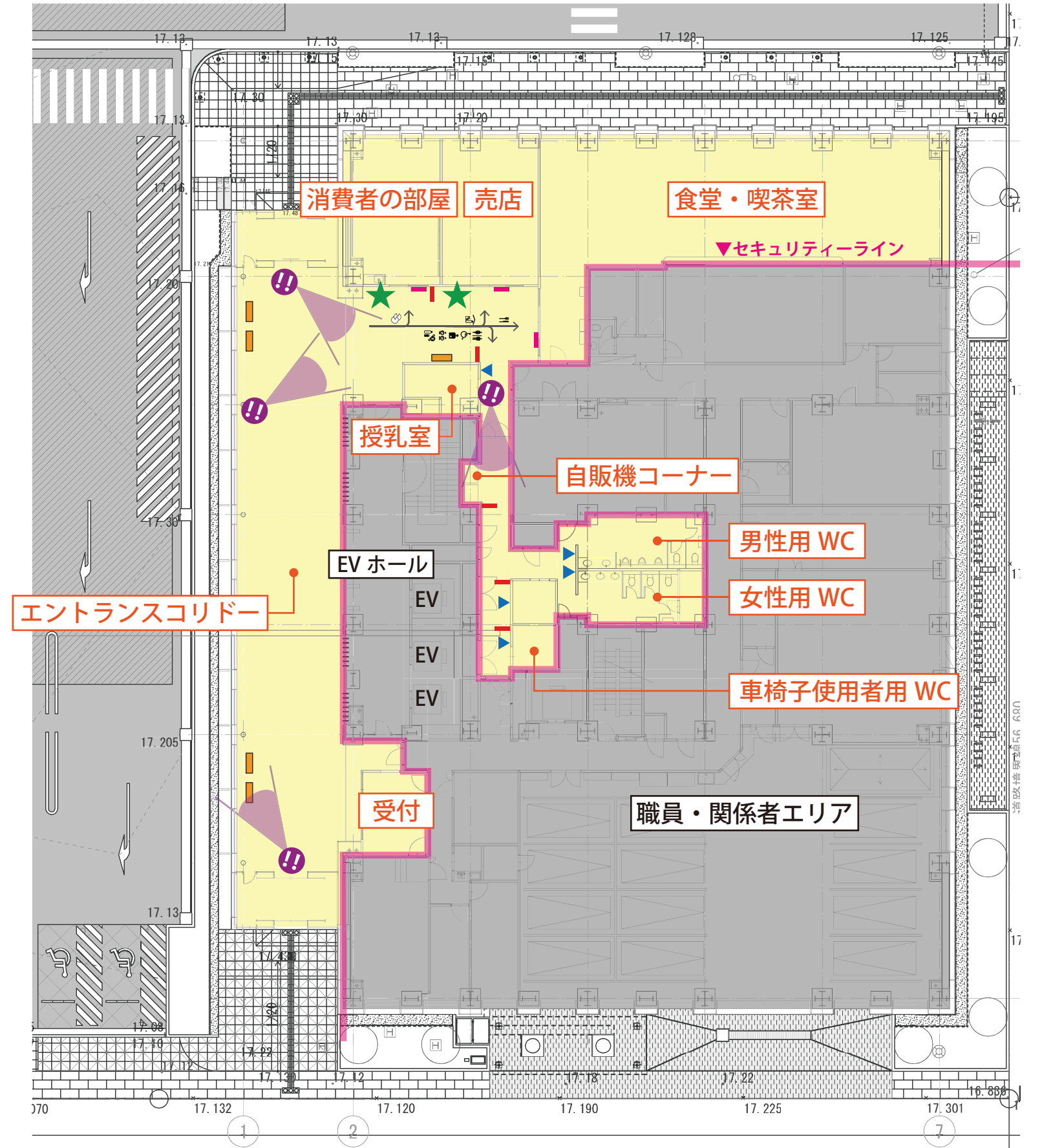
③多様な利用者が利用しやすい仕掛けをつくる。  
→室名は**日英の2ヶ国語表記**とし、多様な利用者に配慮した計画とする。

食堂  
Cafeteria

④明快なセキュリティー計画により、安心して利用して貰う仕掛けをつくる。  
→職員・関係者エリアへの入り口に**フラッパーゲート・電気錠**等を設け、明快なセキュリティーを構成する。



- ▼：壁付けサイン (ピクト)
- ：屋内総合案内・フロア案内
- !!：気づきポイント
- ：壁付けサイン (室名)
- ★：アートボード・こども向けサイン
- ：突出しサイン
- ：一般来庁者立入り可能範囲



## 内部サインの設置 < 今回工事分 >

### 【屋内総合案内】

・第4合同庁舎名称、入居官署

### 【フロア案内】

・第4合同庁舎名称、館内案内(1階)、現在位置表記  
パブリック利用可能施設案内、各部ピクト表示

### 【突出しサイン】

・消費者の部屋、授乳室、自販機コーナー  
一般 WC、車いす使用者用 WC

### 【壁付けサイン(ピクト)】

・授乳室、自販機コーナー、一般 WC  
車いす使用者用 WC

### 【床サイン】

・消費者の部屋、売店、授乳室、食堂・喫茶室  
一般 WC、車いす使用者用 WC、自販機コーナー

### 【アートボード・子ども向けサイン】

・消費者の部屋の案内サイン(子ども向け)

▼：壁付けサイン(ピクト)

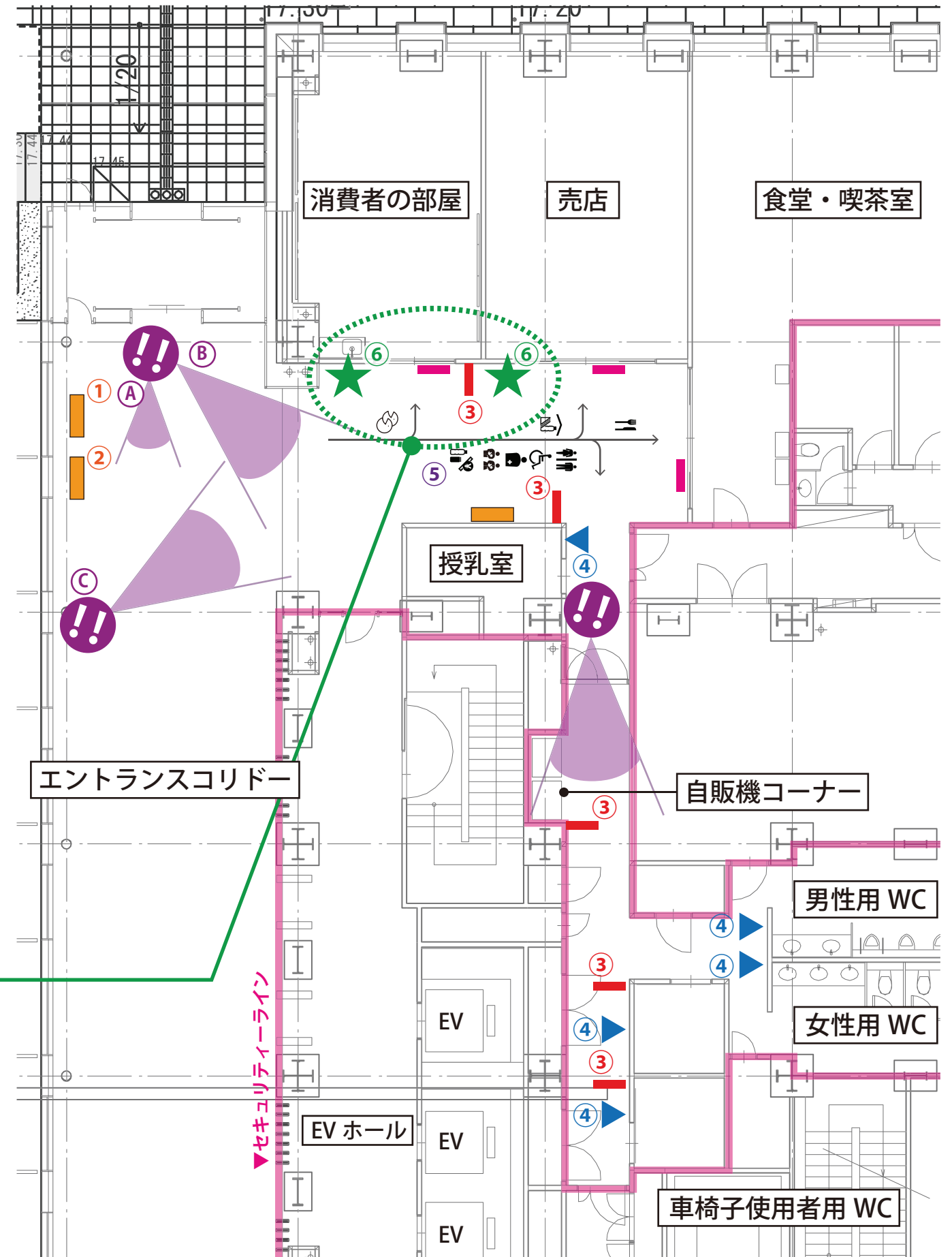
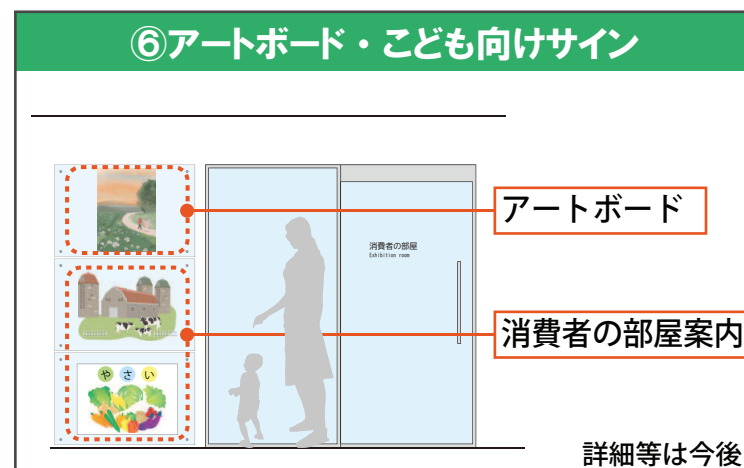
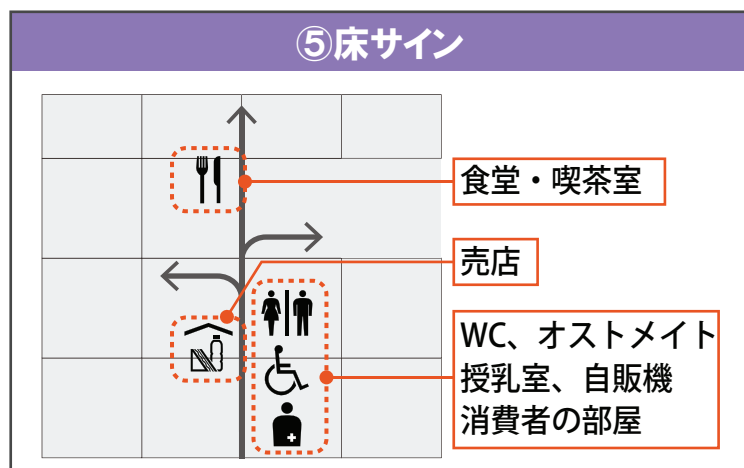
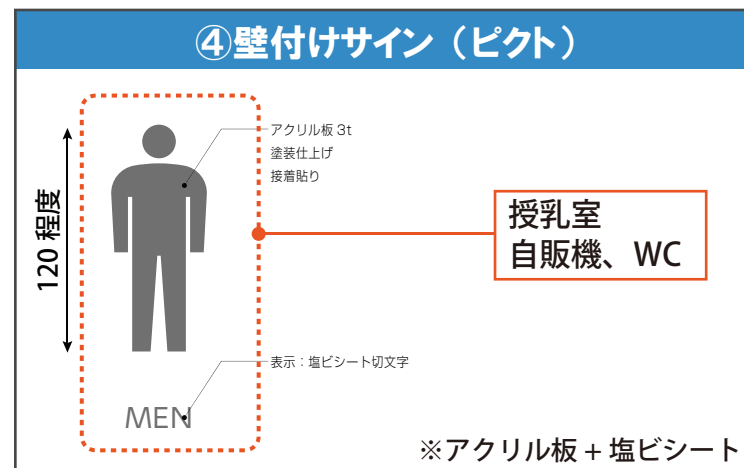
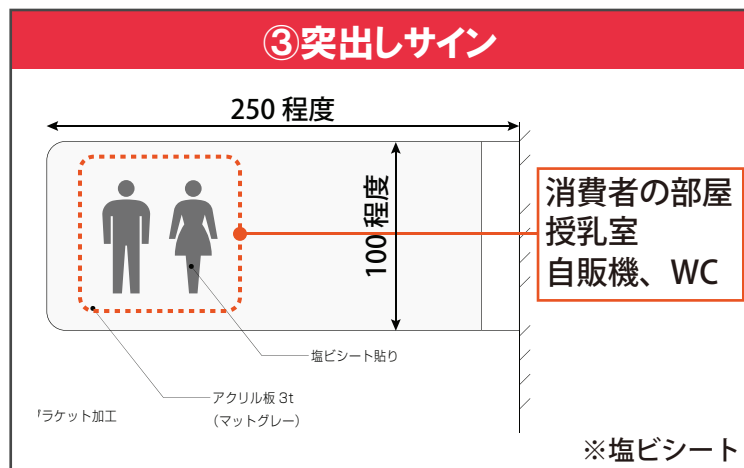
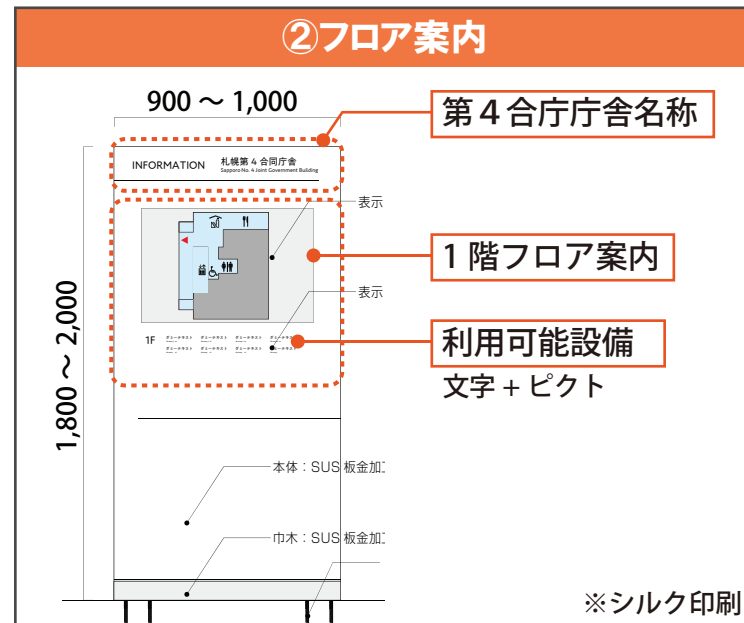
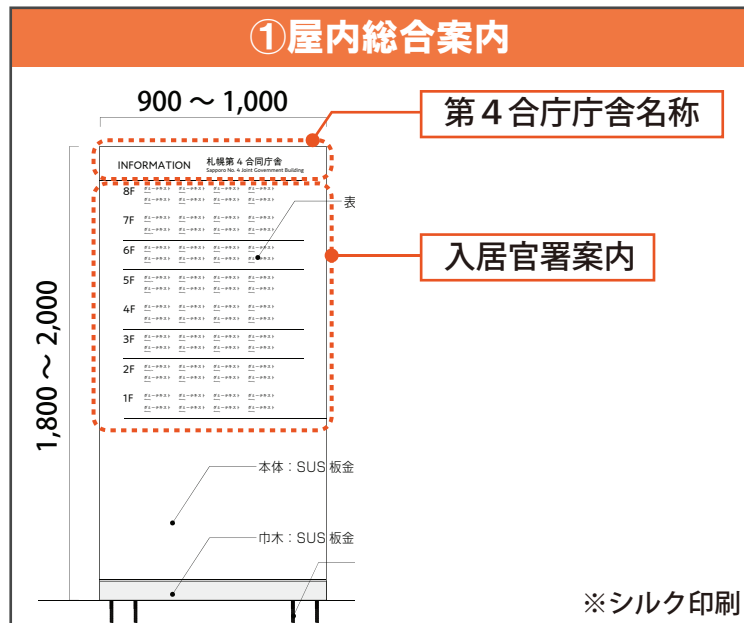
■：屋内総合案内・フロア案内

■：壁付けサイン(室名)

★：アートボード・子ども向けサイン

■：突出しサイン

!!：気づきポイント

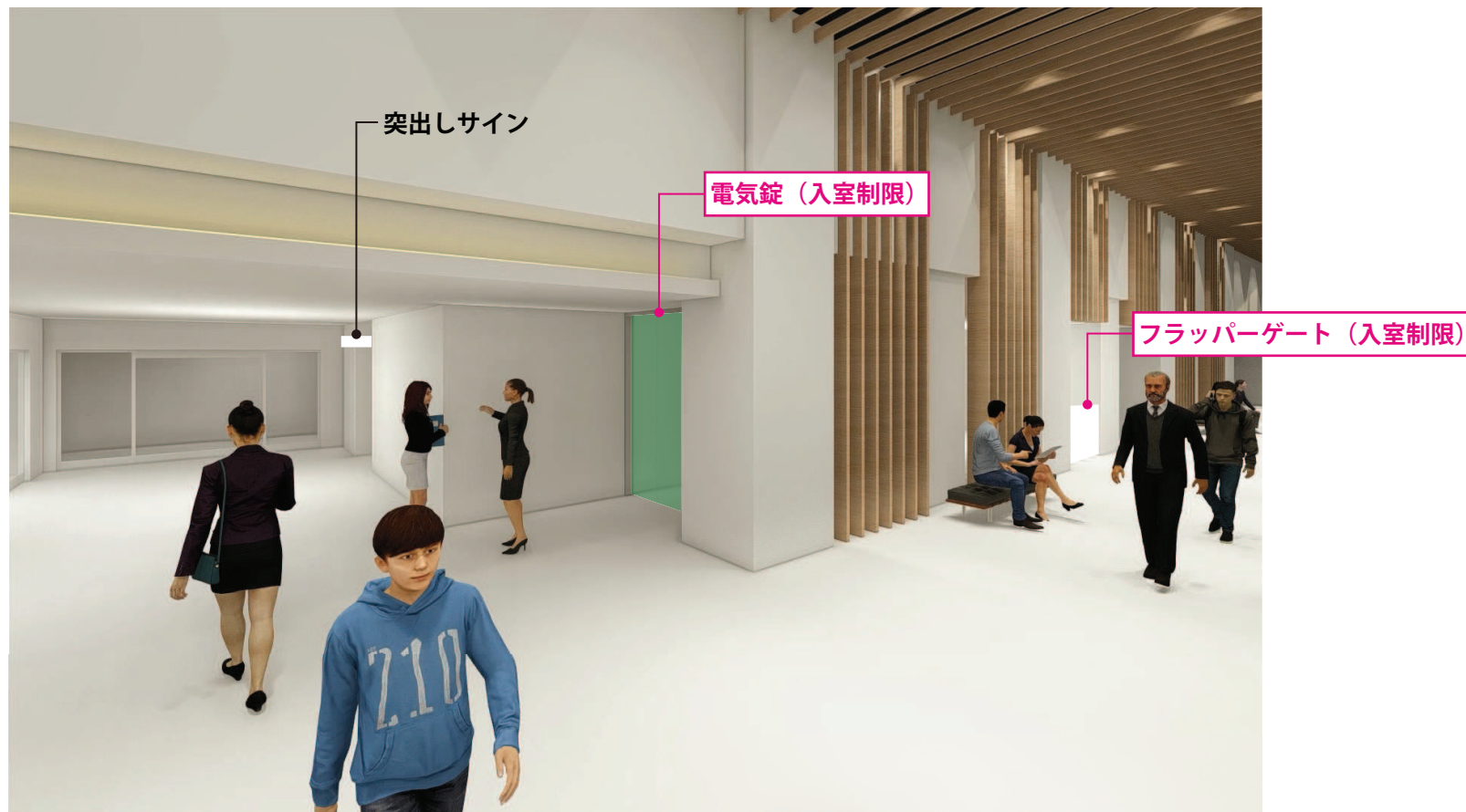




気付きポイント A



気付きポイント C



気付きポイント B

# 札幌第4地方合同庁舎整備計画の進捗報告 及び前回懇談会の概要

---

**①工事の進捗状況**

**②前回までの懇談会の概要**

**③今後のスケジュール概要**

# ① 工事の進捗状況

参考資料2-11-2 地域連携懇談会に関する資料  
(第7回懇談会配布資料)-資料1



## ② 前回までの懇談会の概要

### 第1回(令和4年1月)

- ・ 整備事業概要(配置案) ・ 敷地周辺環境との関係性(条件整理)
- ・ ユニバーサルデザイン(これまでの開発局の取組)

### 第2回(令和4年3月)

- ・ 庁舎計画(平面計画、プロムナード)
- ・ 敷地周辺環境との関係性(緑の連続、歴史文化軸)

### 第3回(令和4年6月)

- ・ 庁舎計画(コリドー、ミニ美術館)
- ・ 敷地周辺環境との関係性(建物ボリューム、外観、CG)
- ・ ユニバーサルデザインレビュー(検討状況報告)

### 第4回(令和4年12月)

- ・ 庁舎計画(設計の詳細、ミニ美術館イメージ)
- ・ ユニバーサルデザインレビュー、防災計画(トイレ、授乳室、帰宅困難者受入)
- ・ 保育園のお散歩同行調査進捗報告(北海道科学大学学生による調査研究報告)

### 分科会(令和6年7月)

- ・ カラーユニバーサルデザイン勉強会

### 第5回(令和6年12月)

- ・ サイン検証の方向性(カラーユニバーサルデザイン・北海道科学大学研究)
- ・ 札幌第4 合同庁舎2 期計画概要説明

### 第6回(令和7年3月)

- ・ パブリックスペース利用について
- ・ サインプラン検証(位置、デザイン、カラーユニバーサルデザイン)

### 第7回(令和7年9月)

- ・ 地域の賑わい創出…札幌龍谷学園高校との協働作業
- ・ 誰もが入りやすい庁舎を目指して  
(サインモックアップ検証によるユニバーサルデザインレビュー)

### 第8回(令和8年2月) 予定

- ・ 庁舎全体の完成確認
- ・ 懇談会の意見を反映したサインの完成確認
- ・ 龍谷高校との協働作業完了報告

## ② 前回までの懇談会の概要(設計段階)

### 第1回: 今後の整備計画の参考となる様々なイメージについて

- ・ 本エリアは住居環境として札幌市内でも評価され人気の場所
- ・ 保育園でのお散歩(知事公館、近代美術館、二中公園等)
- ・ 安心安全な歩行動線の確保が課題
- ・ 消費者の室を通じ食の情報はじめ農林水産省の情報を
- ・ 農政事務所としても敷地内も含めたイベント
- ・ 庁舎にできる食堂レストラン  
食は重要なポイントを果たす
- ・ お天気公園、小さな美術館
- ・ 将来の美術ファンを増やしたい



### 第2回: 普段の生活の中で感じること、理想図を語り合う

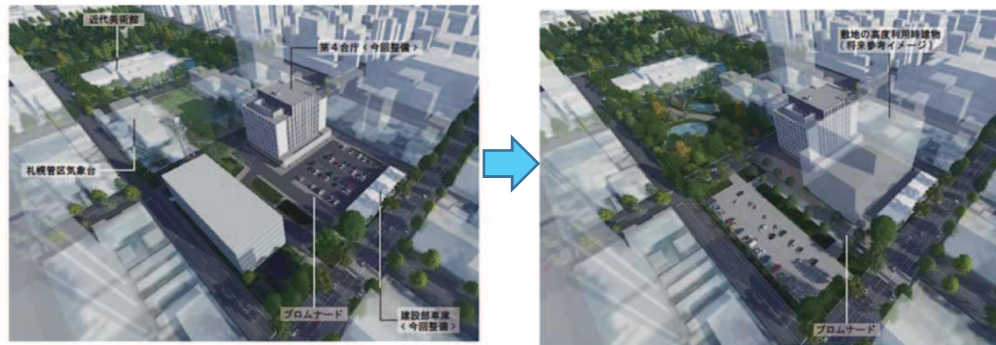
- ・ 西洋紅花ト チノキ並木 龍谷制服
- ・ ウォーキングマップ 資源をもう一度掘り起こし
- ・ 保育園のお散歩に同行 速度の違い 目的等
- ・ 美術品の貸し出し(湿度・温度の影響のないもの可能)  
近代美術館でもあり方検討を有識者含め実施
- ・ 農政事務所子供向けイベント
- ・ 龍谷学園n SDGsをテーマの活動
- ・ 安全な交通動線安心できる歩行(冬の課題、横断歩道)
- ・ 食育、木陰、ベンチ、休憩



## ② 前回までの懇談会の概要(設計段階)

### 第3回: 全体計画について(ご意見・アイデアや要望の反映)

- ・ 内外部空間イメージパース等全体計画(詳細を除く)について資料に基づき意見交換を行いました。



### 第4回: 設計段階最後の懇談会(設計の総括)

- ・ 実施設計の内容について説明
- ・ 札幌市中心部保育園のお散歩同行調査進捗報告
  - ・ 歩くスピード
  - ・ お天気公園に行くことが多いので催等の魅力的なしかけがあれば寄り道コースになる。
  - ・ 目的地にトイレがあると安心できる。
- ・ 合同庁舎が地域と寄り添える関係にしていきたい



## ② 前回までの懇談会の概要(工事段階)

### 第5回:ユニバーサルデザイン、サイン計画、パブリックスペース利用

- ・ カラーユニバーサルデザインについて
- ・ 大学構内におけるバリアフリー検証結果について  
(北海道科学大学)
- ・ 防災面では子どもや車いす利用者など、あらゆる人々のバリアを取り除いた庁舎が望ましい
- ・ 誰でも庁舎に入りやすくなるような、サインなどの仕掛けが必要ではないか



### 第6回:パブリックスペース利用、サイン計画

- ・ 第5回の意見をもとに作成したサインプラン
- ・ サイン計画
  - 「情報を多くしすぎないようなサインがよい」
  - 「明度差に注意してわかりやすいサインとしてほしい」
- ・ パブリックスペース
  - 「若者がピンとくる名称を募集しては？」
  - 「ミニ美術館ではプログラムを年間通して企画しては？」
  - 「アートボードでウェルカムな空間を表現することも有効では？」





# 地域の賑わい創出のために

～札幌龍谷学園高校との協働作業～

共に北海道の未来を創る  
第9期北海道総合開発計画



北海道開発局ホームページへはこちらから。

# パブリックスペースの課題

1階のパブリックスペースは、一般に開放されています！  
といっても、誰も知らない、誰も来ないのでは…

象徴的空間

×

新たな視点



食堂

- ⑥⑥ 地域  
この場所のことをよく知っている
- ⑥⑥ 高校生  
～子供から大人へ～
- ⑥⑥ アート  
見て分かる 感じる



消費者の部屋



ミニ美術館

札幌龍谷学園高校の生徒さんと  
それぞれのスペースをイメージした  
作品を製作・展示することで

行ってみたい を創造

# 作品でつながる

各スペースの前に作品 (★) を展示

エントランスから見える



作品が目を引き  
興味をもつ



入ってみたいくなる？



食堂

自由な発想  
自由な作品

壁面に展示  
平面～レリーフ

空間との調和



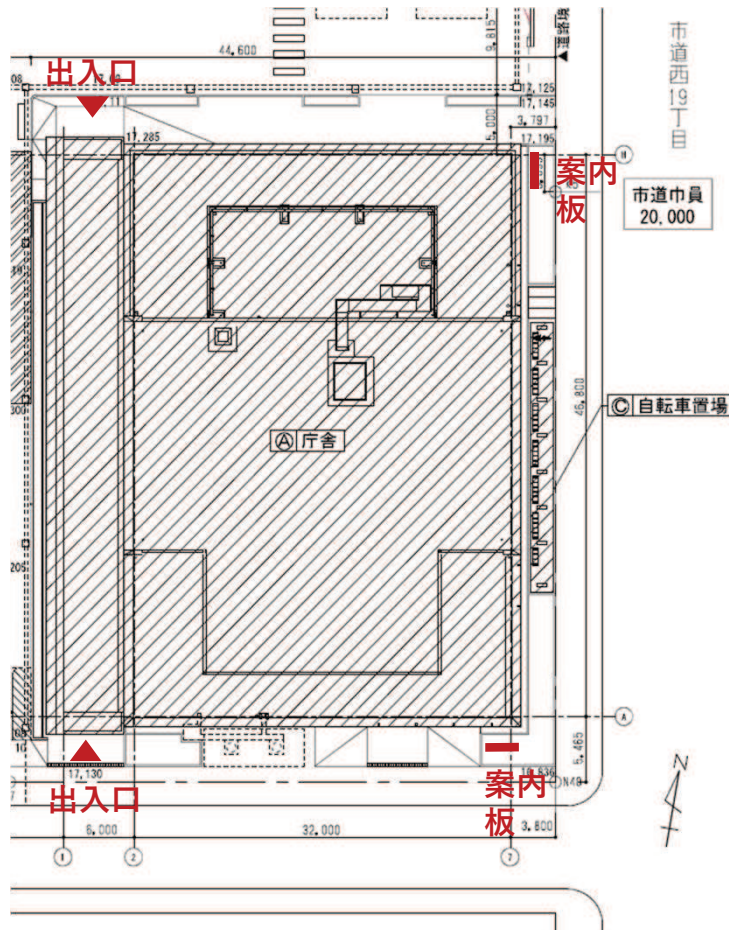
消費者の部屋



ミニ美術館 エントランスコリドー

# 地域とつながる

外部の案内板に  
作品イメージ (★) を追加



○作品イメージを通じて  
親しみやすくなる  
行ってみたくなる

おてんき公園の親子  
通学の学生さん  
通りがかりの...

○作品製作を通じて  
つながる、ひろがる

同じ高校の生徒さん  
他校の同じ高校生  
同じ作品の作り手...



# 作品製作をとおして



説明会



現場見学



内装材確認

## 学びのきっかけ

建物 合同庁舎 建築  
仕事 農林水産省 近代美術館  
ユニバーサルデザイン  
(カラーユニバーサルデザイン)  
地域の歴史・文化

合同庁舎の寿命は、60～100年

時間がたって... 大人になって...  
つながりを感じられたら

誰もが入りやすい庁舎を目指して  
サインモックアップ検証によるユニバーサルデザインレビュー

## 前回資料

- より皆さんに利用して頂ける庁舎を考える。-

### 【POINT 1】

- ・ 知って貰う

### 【POINT 2】

- ・ 安全安心に利用して貰う

### 【POINT 3】

- ・ 継続的に利用して貰う

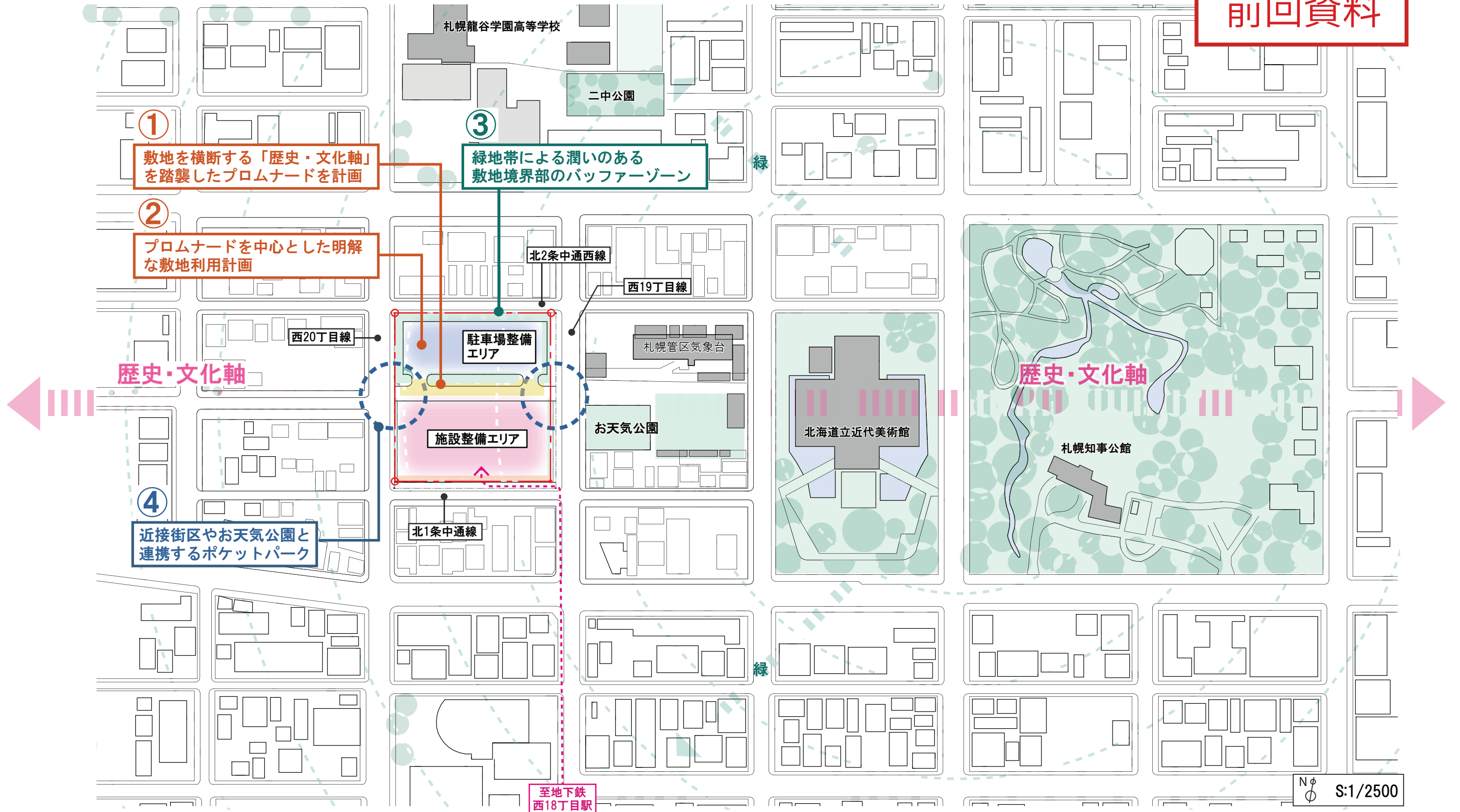
### 【POINT 4】

- ・ II期工事への期待と更なる活性化に繋ぐ

第6回地域連携懇談会資料

これまでのおさらい3：計画地から生まれるネットワーク

前回資料



**1. 歴史・文化軸の踏襲**  
敷地を東西に横断する歴史・文化軸を踏襲したプロムナードを設定し、将来のまちづくりを先導する計画とします。

**2. 明快なゾーニング構成**  
敷地の中央に東西を貫く通過動線「プロムナード」を設け、北側に駐車場、南側に庁舎機能を配置する、明快なゾーニング構成とし、利用者にわかりやすい敷地計画とします。

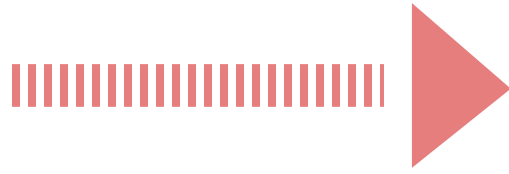
**3. 都市の緑地空間の連続**  
敷地外周部には緑地帯によるバッファゾーンを設けることにより、みどり豊かな知事公館・近代美術館と一体的な都市空間を計画します。

**4. 周辺環境との連携・調和**  
プロムナードの両端にはポケットパークを計画し、お天気公園と連携した緑地空間を創出することで、敷地内外に開かれた憩いの場を形成します。

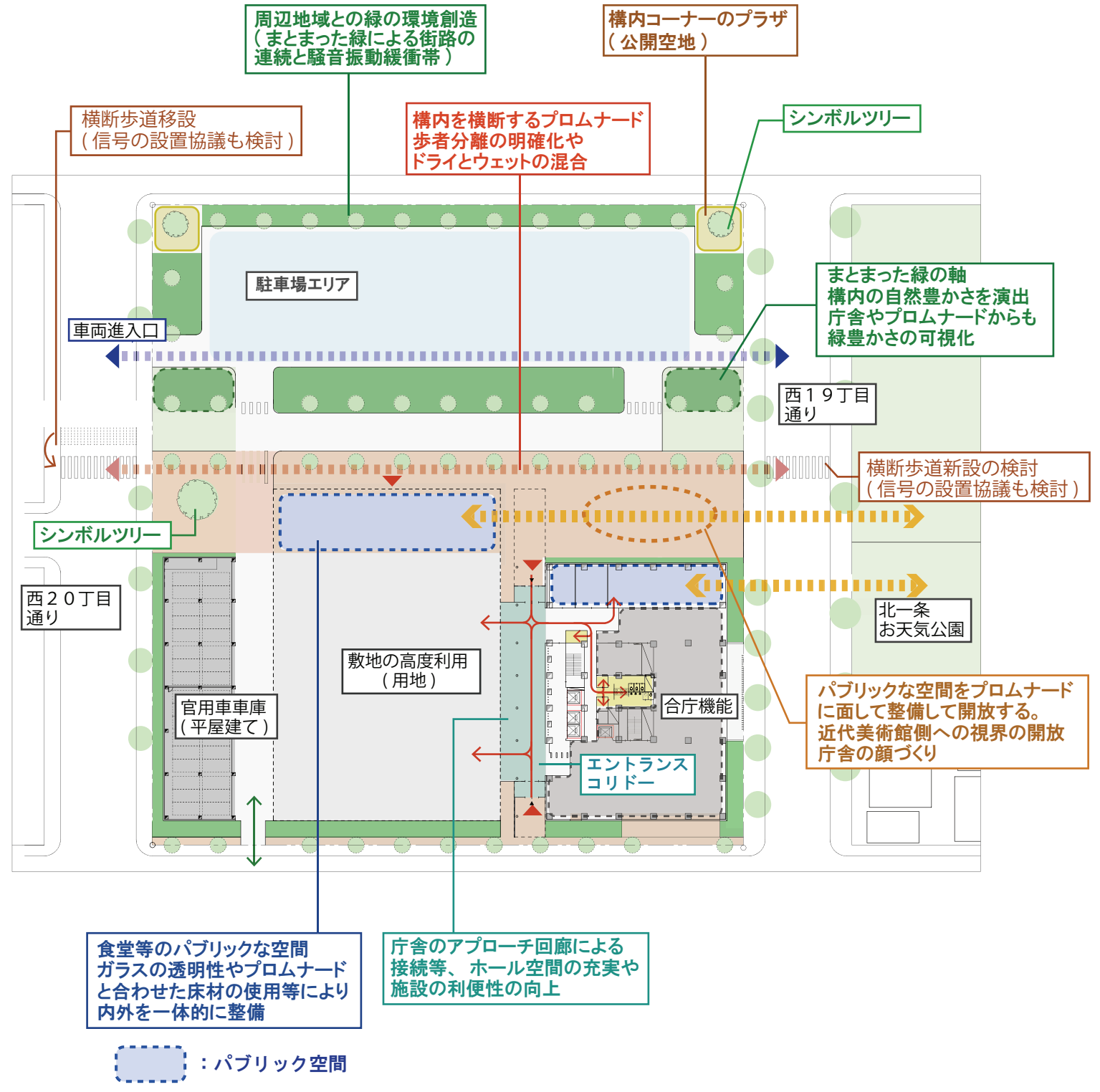
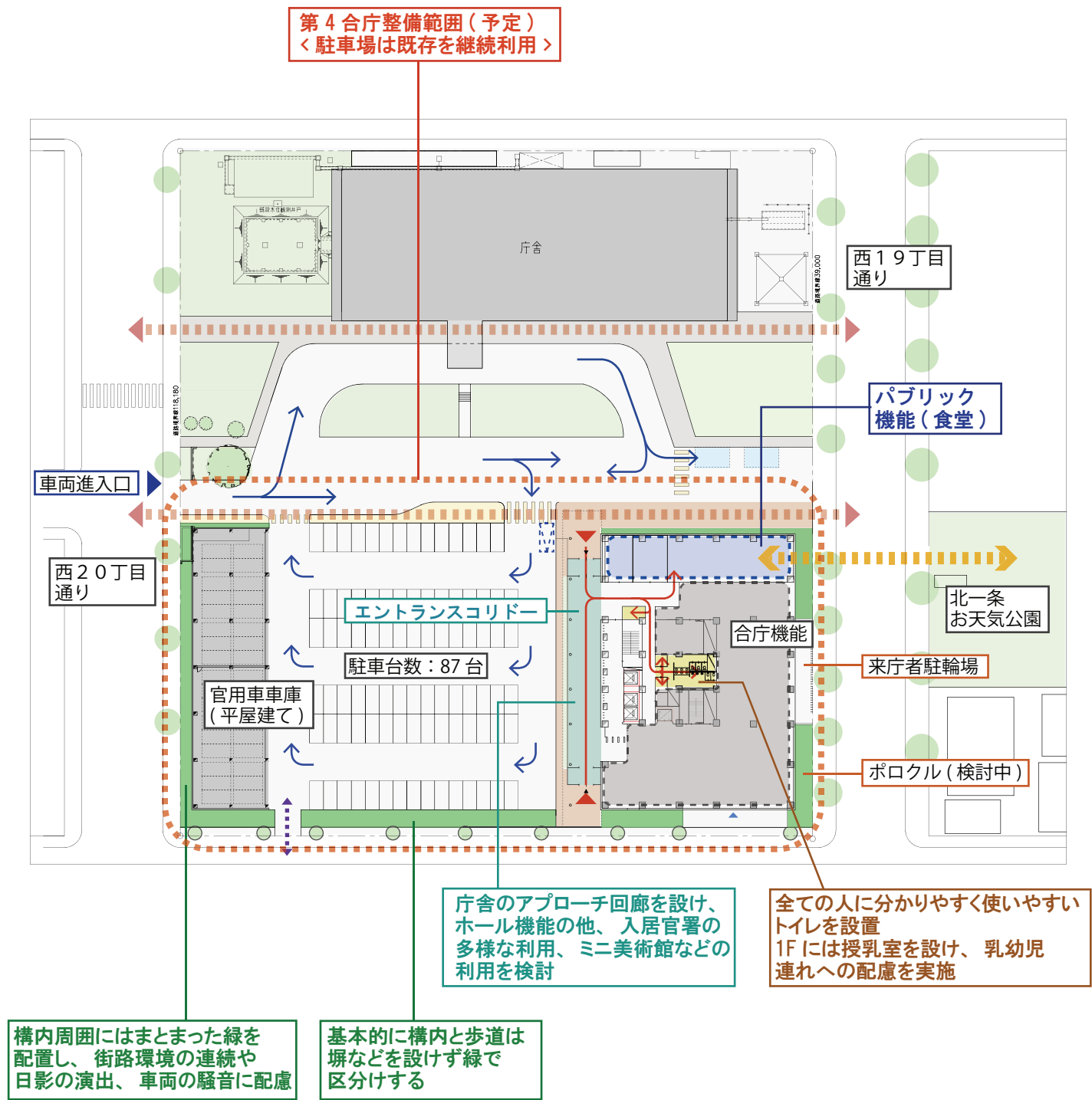
これまでのおさらい4：今回計画と2期工事

前回資料

今回整備計画

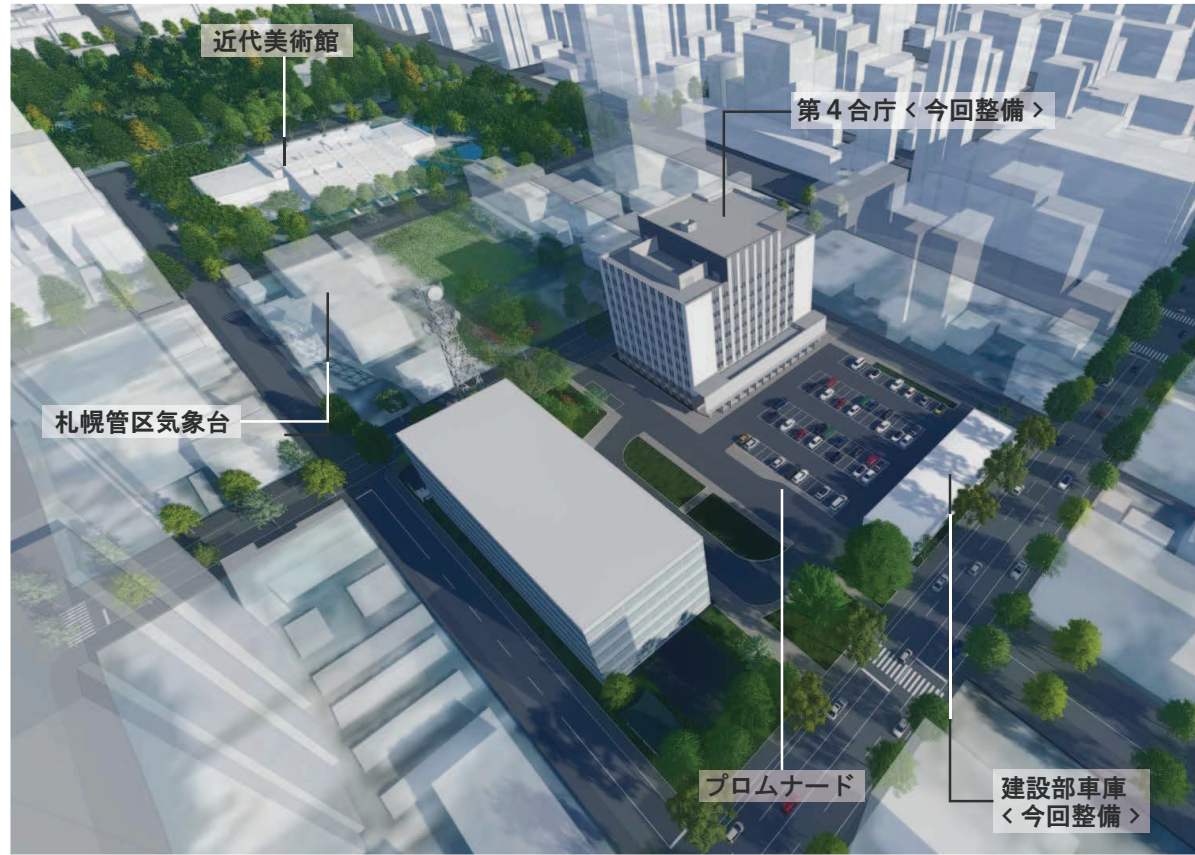


2期整備計画



これまでのおさらい5：今回計画と2期工事の整備イメージ

今回整備計画



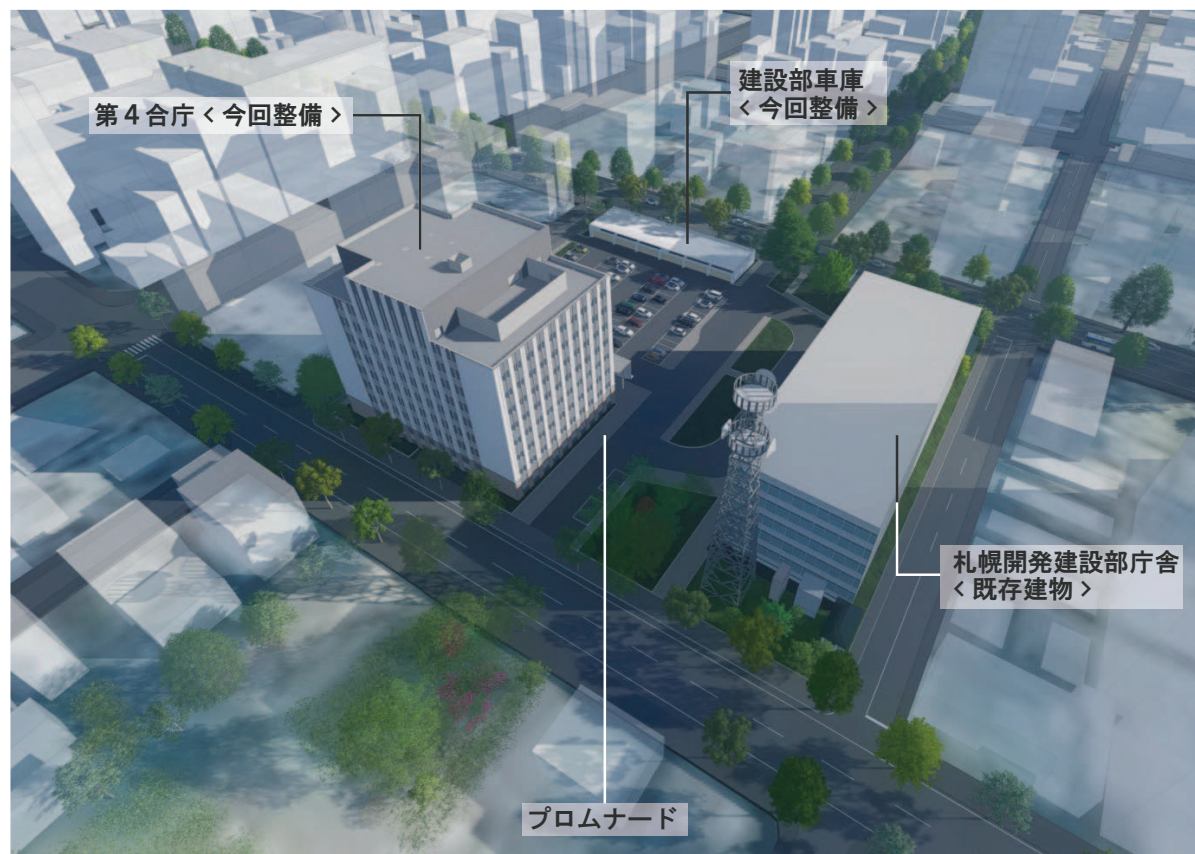
第4合庁完成時 <北西側より俯瞰>

2期整備計画

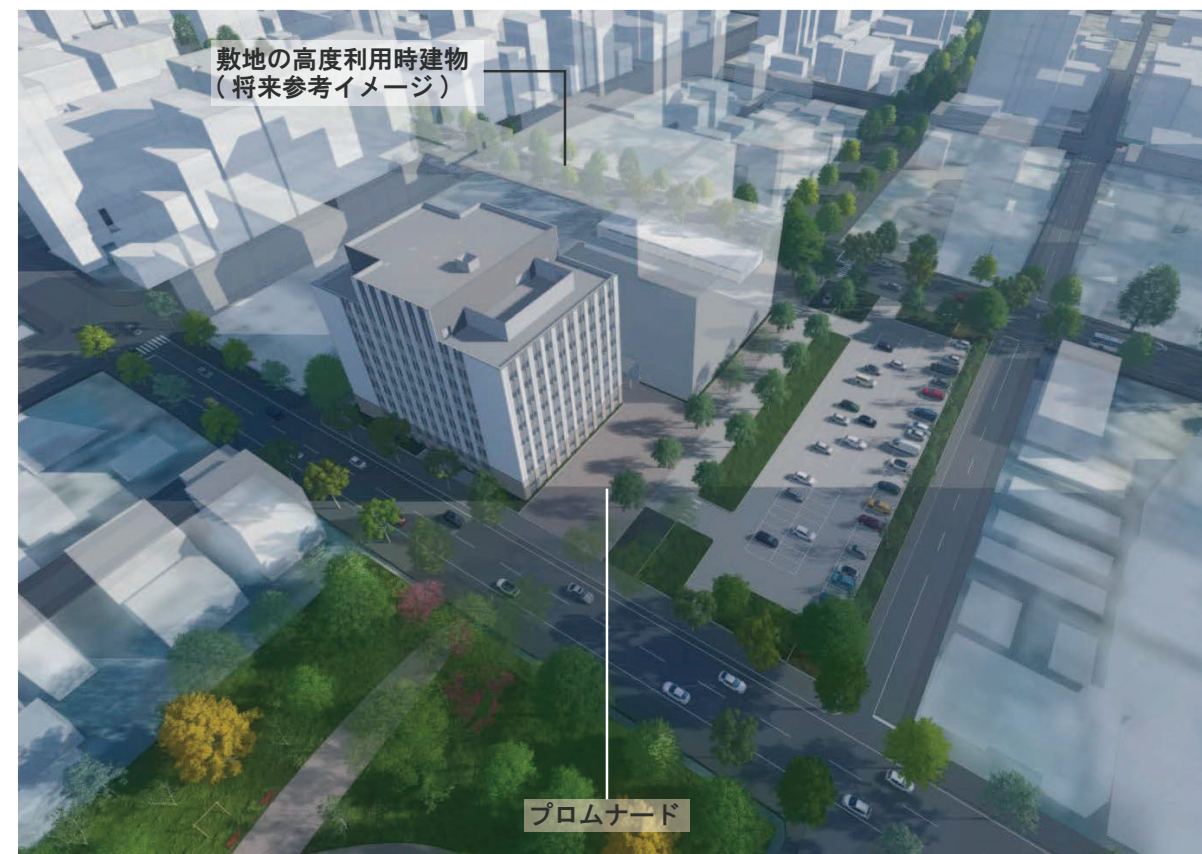
前回資料



敷地の高度利用時(将来計画) <北西側より俯瞰>



第4合庁完成時 <北東側より俯瞰>



敷地の高度利用時(将来計画) <北東側より俯瞰>

前回資料

- より皆さんに利用して頂ける庁舎を考える。 -

【POINT 1】

・ 知って貰う

知って貰うための仕掛けを考える。

< 外部サインや掲示板、明快な施設案内や様々な人への配慮により、  
歩行者や周辺地域の人々を引きつけ敷地および施設への誘導を図る。 >

知って貰うこと < 外部サインやアイストップ等の考え方 >

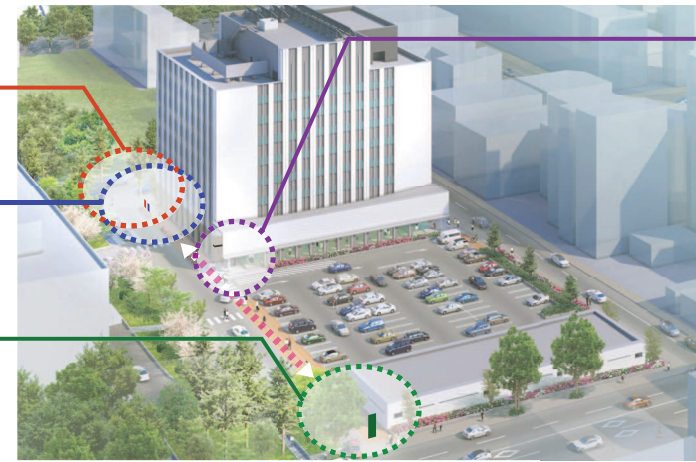
・知って貰うための4つのポイント

- ①外部歩行者や周辺地域の人々に施設を知って貰う仕掛けをつくる。  
→アイストップを兼ねた外部サインにより庁舎を知って貰う
- ②敷地内に人を誘う仕掛けをつくる。  
→総合案内板や掲示板等のサインにより、敷地内に人々を誘導する。
- ③建物内に人を誘う仕掛けをつくる。  
→施設が明解に分かるサインにより、構内歩行者を施設に誘導する。
- ④全ての人に優しい施設であることを知って貰う仕掛けをつくる。  
→様々な人が利用可能なことを知って貰う。

屋外総合案内

イベントやお知らせが  
知れる掲示板

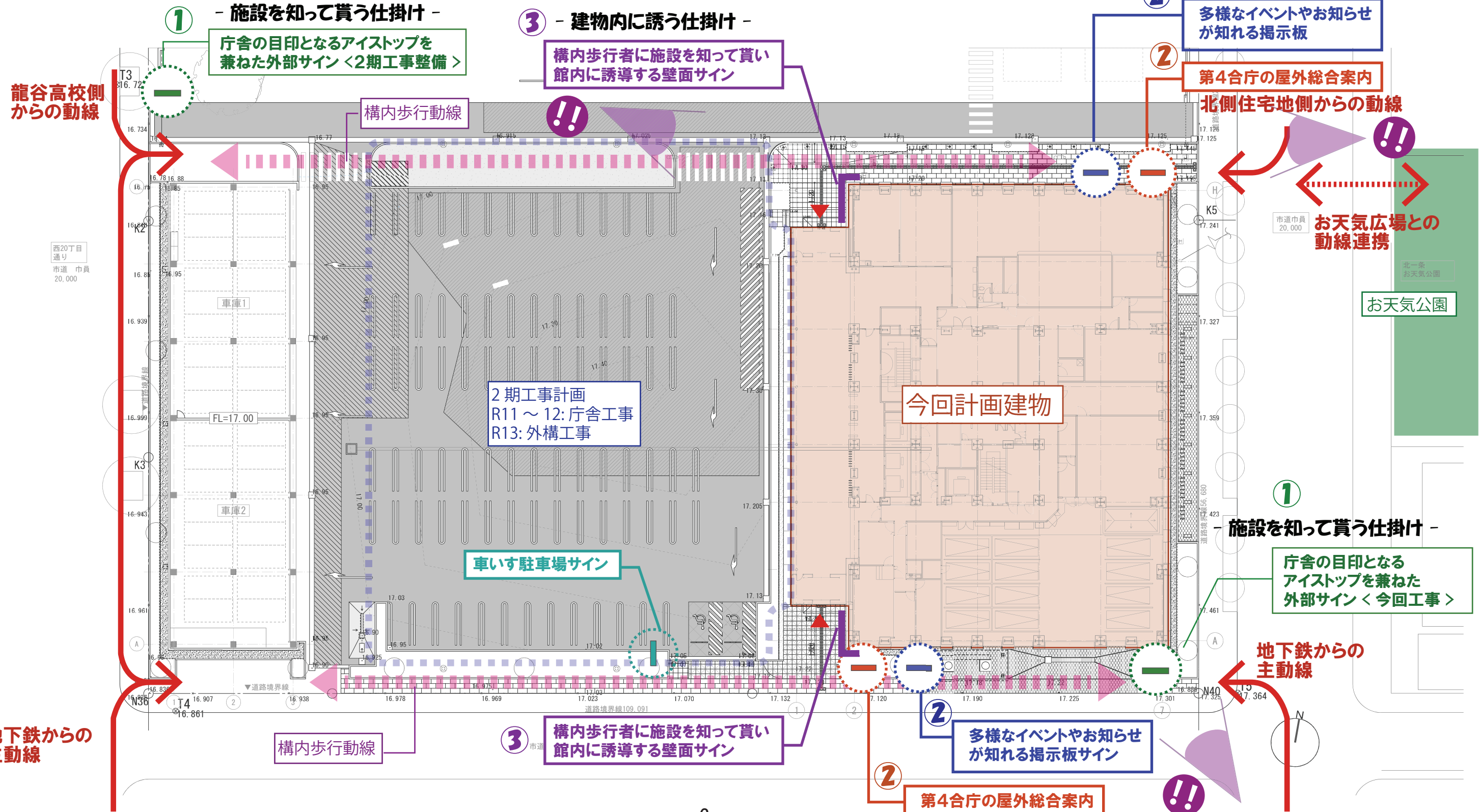
アイストップを兼ねた  
外部サイン<2期工事>



館内に誘導する



前回資料



### 外部サインの設置 < 今回工事分 >

#### 【屋外総合案内 A】

- ・第4合同庁舎名称、入居官署、館内案内（1階）館内パブリック利用可能施設案内、各部ピクト表示

#### 【屋外総合案内 B】

- ・第4合同庁舎名称、入居官署、計画敷地と広域案内図、中域案内、敷地内総合案内、現在位置表記、館内案内（1階）、館内パブリック利用可能施設案内、各部ピクト表示

#### 【屋外掲示板】

- ・入居官署からの案内、コリドー内企画のお知らせ、その他、イベントお知らせ等（A4版×8枚）

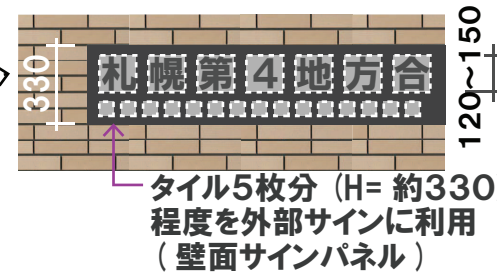
#### 【建物外壁面サイン】

- ・第4合同庁舎名称サイン

#### 【車いす駐車場案内】

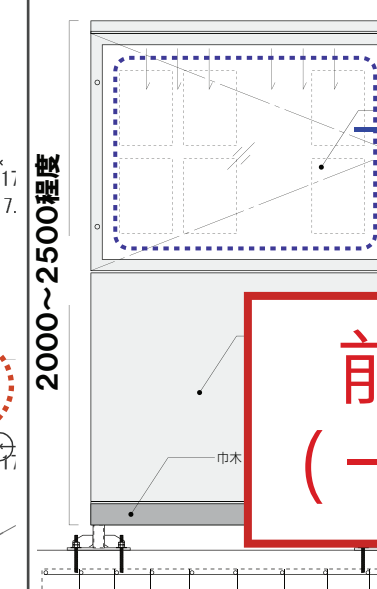
- ・車いす使用者用駐車場サイン

### 建物外壁面サイン



### 屋外掲示板

1200~1500程度

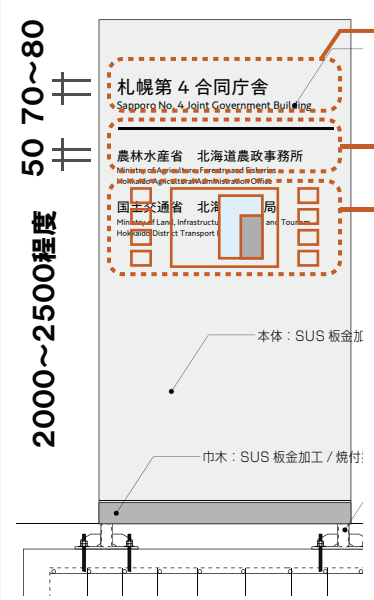


※ガラス開閉式  
お知らせやイベント等  
を表示する掲示板  
A4×8枚程度可能

前回資料  
(一部追加)

### 屋外総合案内 A < 盤のサイズは文字調整 >

1000~1200程度

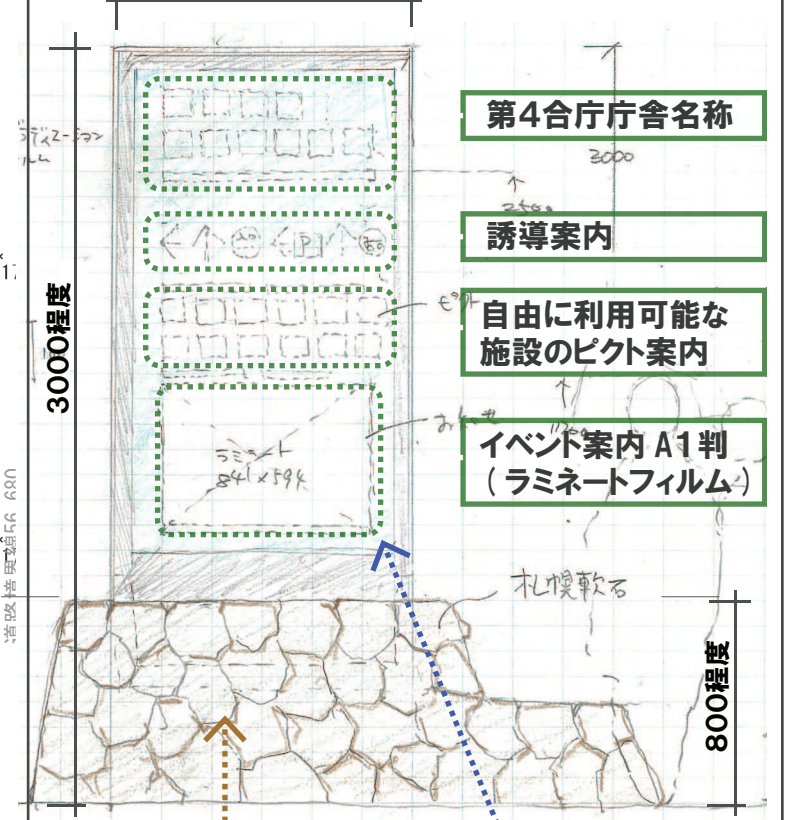


- ※SUS 切文字  
第4合同庁舎名称
- ※シルク印刷  
入居官署案内
- 館内案内 (1階)  
館内パブリック利用  
可能施設案内、  
各部ピクト表示
- ※2期工事後、表示  
内容が変わるため、  
庁舎名称以外は、  
インクジェット出力  
シート張り

お天気公園に向けて  
総合案内板を追加

### 屋外総合案内 B

1200程度



- 第4合同庁舎名称
- 誘導案内
- 自由に利用可能な  
施設のピクト案内
- イベント案内 A1判  
(ラミネートフィルム)

雪対策として H800程度  
まで、札幌軟石を土台と  
して立ち上げ、札幌らしさ  
を表現

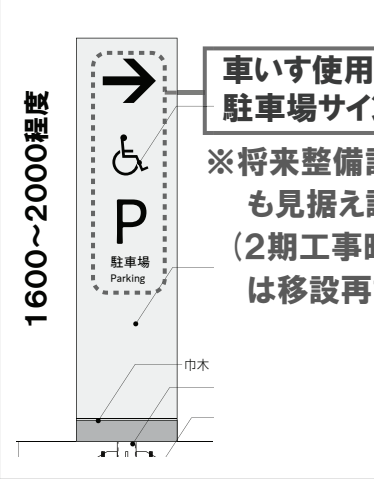


上段はガラスを利用し、  
透明感を持たせ、  
建物との一体感を演出

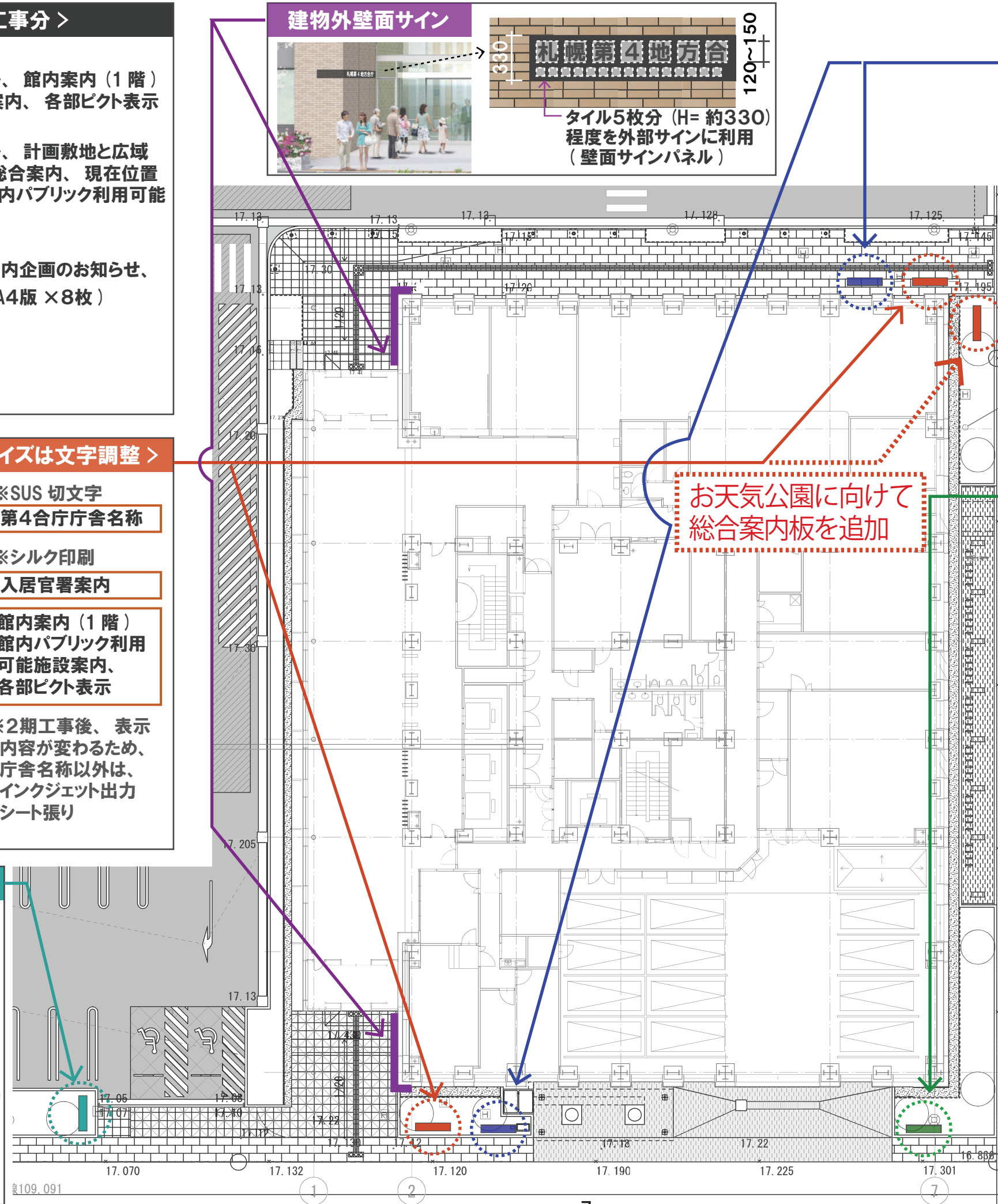


### 車いす駐車場案内

400程度

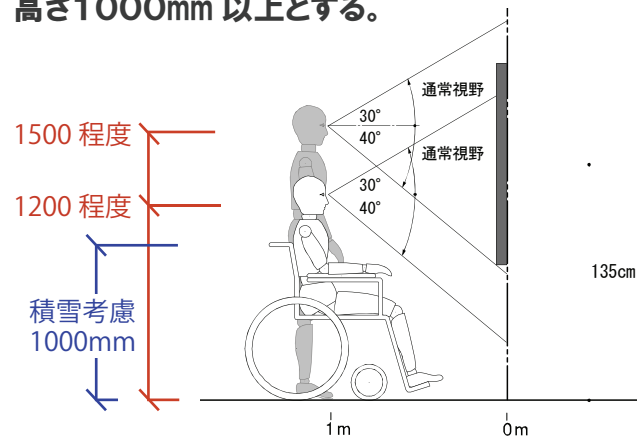


- 車いす使用者用  
駐車場サイン
- ※将来整備計画  
も見据え調整  
(2期工事時に  
は移設再設置)



### 表示方針の基本1 < 高さの整理 >

- 【表示高さ】
- ・立位の視点は概ね1500mm、車いす利用者の視点は1200mm程度を基準とする。
  - 【積雪地であることへの考慮】
  - ・北海道の積雪深を考慮し、外部サインの表示は高さ1000mm以上とする。



### 表示方針の基本2 < 文字の大きさの整理 >

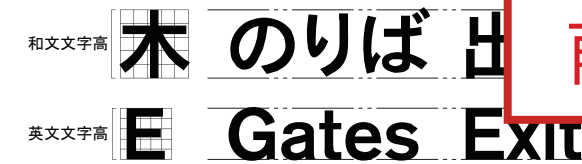
- 【文字の大きさ】
- ・近くから視認する自立型や壁付型等の案内サインは4~5m以下、案内サインの見出しなどは10m程度に視距離を設定することが一般であることを前提に、下記の表を参考に文字大きさを設定する。

| 視距離                          | 和文字高     | 英文字高    |
|------------------------------|----------|---------|
| 30mの場合 < 壁付外部サイン等 >          | 120mm 以上 | 90mm 以上 |
| 20mの場合 < 屋外総合案内 A、屋外総合案内 B > | 80mm 以上  | 60mm 以上 |
| 10mの場合                       | 40mm 以上  | 30mm 以上 |
| 4~5mの場合                      | 20mm 以上  | 15mm 以上 |
| 1~2mの場合                      | 9mm 以上   | 7mm 以上  |

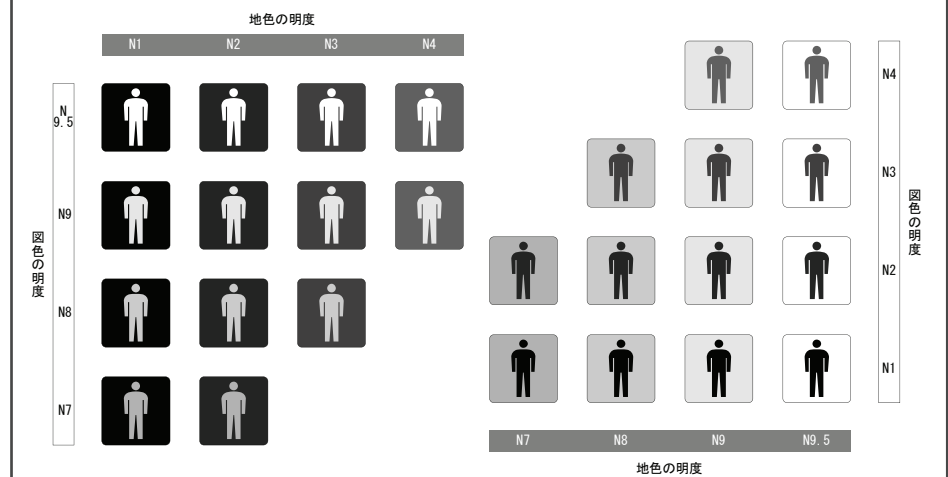
※今回の表記の最小値は10mm以上を基本とする。

### 表示方針の基本3 < 表記の考え方 >

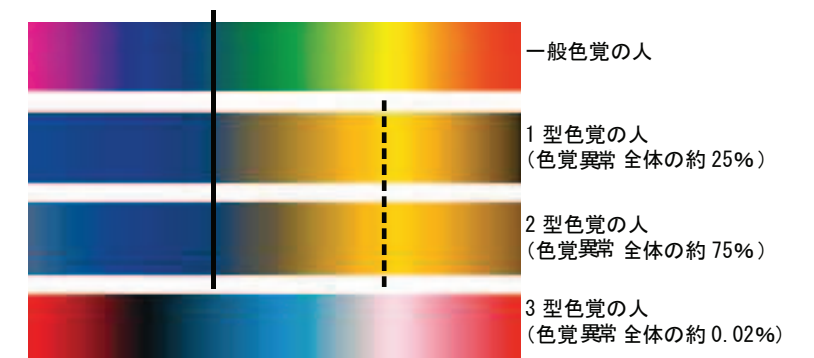
- 【表記の方針】
- ・表記は和文に加え英語を併記する。文字の大きさは和文を主体とし、左図の表を基に整理を行う。



- 【図色と地色の明度の方針】
- ・図色と地色は明度対比を確保し、容易な識別を図る。



- 【色弱者を踏まえた色の選定】
- ・色弱者が色の違いを認識し易い色選定に配慮する計画とする。



出典: 神奈川県「カラーバリアフリー『色づかいのガイドライン』」平成

### 表示方針の基本4 < フォントの整理 >

- 【使用フォント】
- ・使用するフォントは分かり易さに加え、親しみの持たれる柔らかな UD ゴシックを基本とする。
  - ・合同庁舎という専門性を持つ施設であり、観光地や公共交通の場ではないことから、日本語と英語の2か国語表記を基本とする。

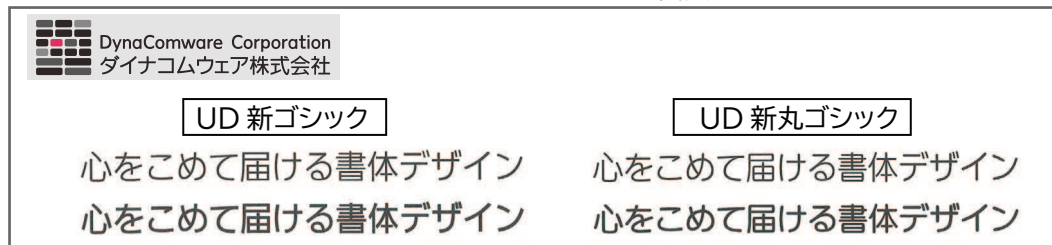
< 国交省参考 >



< モリサワフォント > 出典: モリサワ HP より



< ダイナフォント > 出典: ダイナフォント HP より



< BIZ UD ゴシック BIZ UDP ゴシック > インストールフォント



### 表示方針の基本5 < ピクトの整理 >

- 【使用ピクト】
- ・使用するピクトは JIS 規格のピクトを基本とし、誰もが分かり易いピクトを採用します。

【使用予定ピクト】  : 総合案内 B の表示を想定

## 表示グラフィックのルール

サインそのものの美観や利用者の利便性や視認性を配慮。

日本語・英語の表記法、試用する書体を記載しております。

### 使用言語と表記法

サインの表記は、日本語と英語の2カ国語表記とする。

主表示を日本語、従表示を英語として併記を原則とする。

ただし、案内サインなどリストとしての機能が優先されるサインの場合はこの限りではない。

英文表記時はヘボン式ローマ字表記を基本とする。

### 制定書体

サインに用いる日本語書体と英語書体は、それぞれ下記の制定書体を使用する。

和文：モリサワ 新ゴシック

東西南北駐車場札幌駅中央区  
あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと  
アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト

英文：モリサワ ゴシック MB101

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz  
1234567890

### 表示の基本ルール 文字

日本語と英語の組み合わせ表示は

日本語を1行目、英語を2行目に表示し、行頭揃えとする。

日本語表記と英語表記を、行を改めて組合せ表示する。  
日本語表示行と英語表示行は、行頭揃えで表示する。

札幌第4合同庁舎

日本語表示用制定書体 モリサワ 新ゴシックを用い1行目に表示する。

Sapporo Government Building No.4

英語表示用制定書体 モリサワ ゴシック MB101を用い2行目に表示する。  
キャップ&ロウ=単語の1字目は大文字でそれ以外は小文字で表記する。

東館

北海道農政事務所

Hokkaido Agricultural Administration Office

北海道運輸局

Hokkaido Transport Bureau

西館

北海道開発局 札幌開発建設部

Hokkaido Development Bureau  
Sapporo Development and Construction Department

札幌管区气象台

Sapporo Regional Meteorological Observatory

01.モックアップ ×各1ヶ所

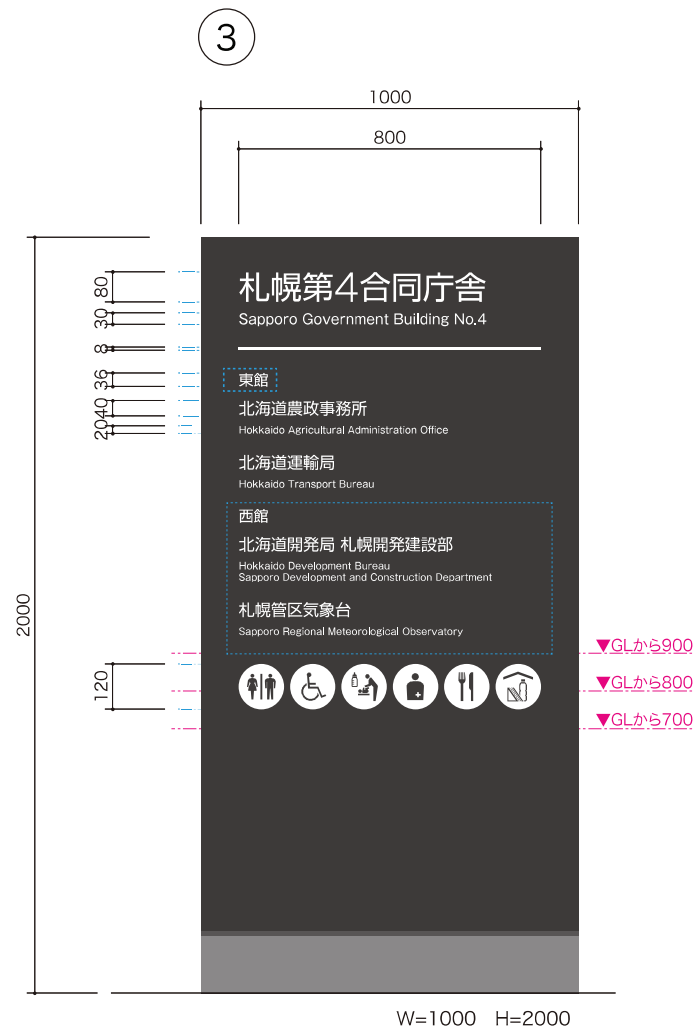
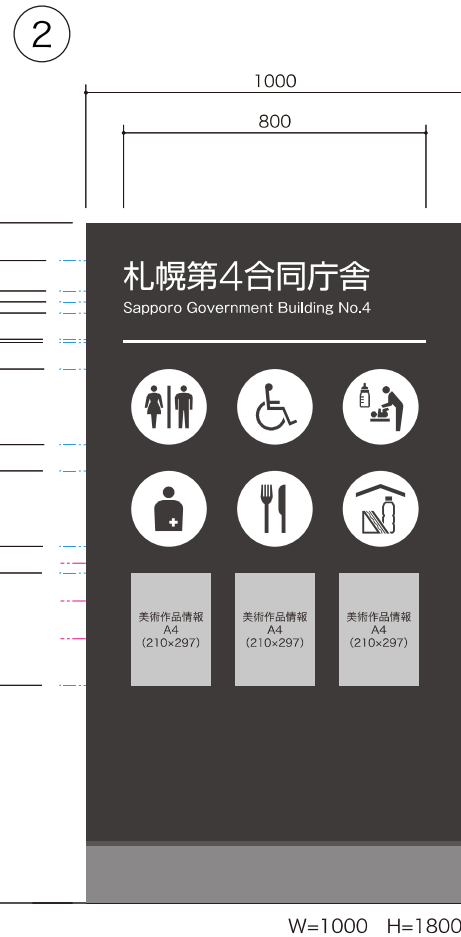
屋外総合案内A (サイズ2パターン)

W=1000 H=1800パターン  
W=1000 H=2000パターン

屋外総合案内B

W=1200 H=3000パターン

建物外壁サイン L型



点線部分は目隠しユボ紙

日塗工  
N-30(5分艶)

## 前回資料

- より皆さんに利用して頂ける庁舎を考える。-

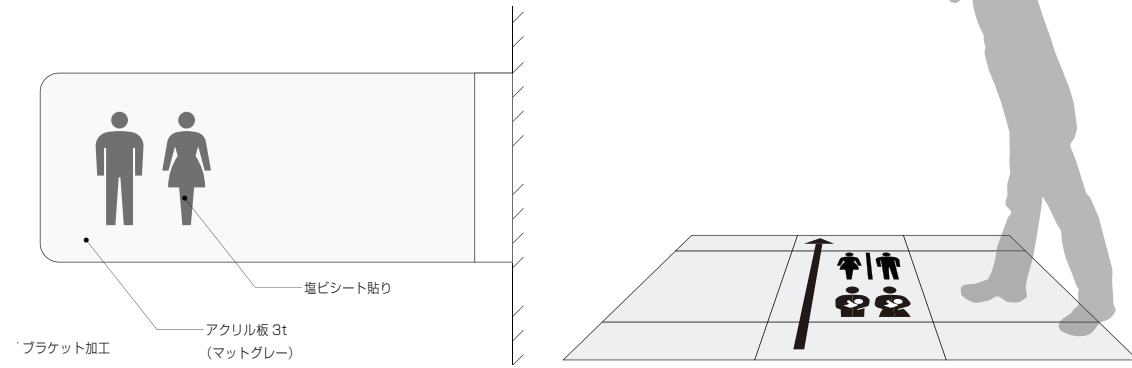
### 【POINT 2】

- ・ 安全安心に利用して貰う

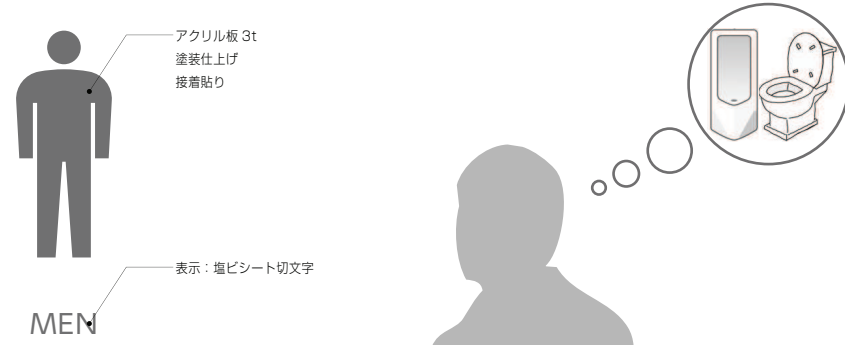
安全安心に利用して貰うための仕掛けを考える。  
< 突出しサインやピクトグラムを効果的に用いることにより、  
直感的でわかりやすい空間づくりを図る。 >

安全安心に利用して貰う4つのポイント＜セキュリティーや利用者誘導の考え方＞

①来庁者に目的の設備まで誘導する仕掛けをつくる。  
→**突出し・床サイン**により各設備まで人々を誘導する。



②直感的に設備のイメージを想起させる仕掛けをつくる。  
→**ピクトグラム**を用いることで、誰にも直感的にイメージしやすい計画とする。



③多様な利用者が利用しやすい仕掛けをつくる。  
→室名は**日英の2ヶ国語表記**とし、多様な利用者に配慮した計画とする。

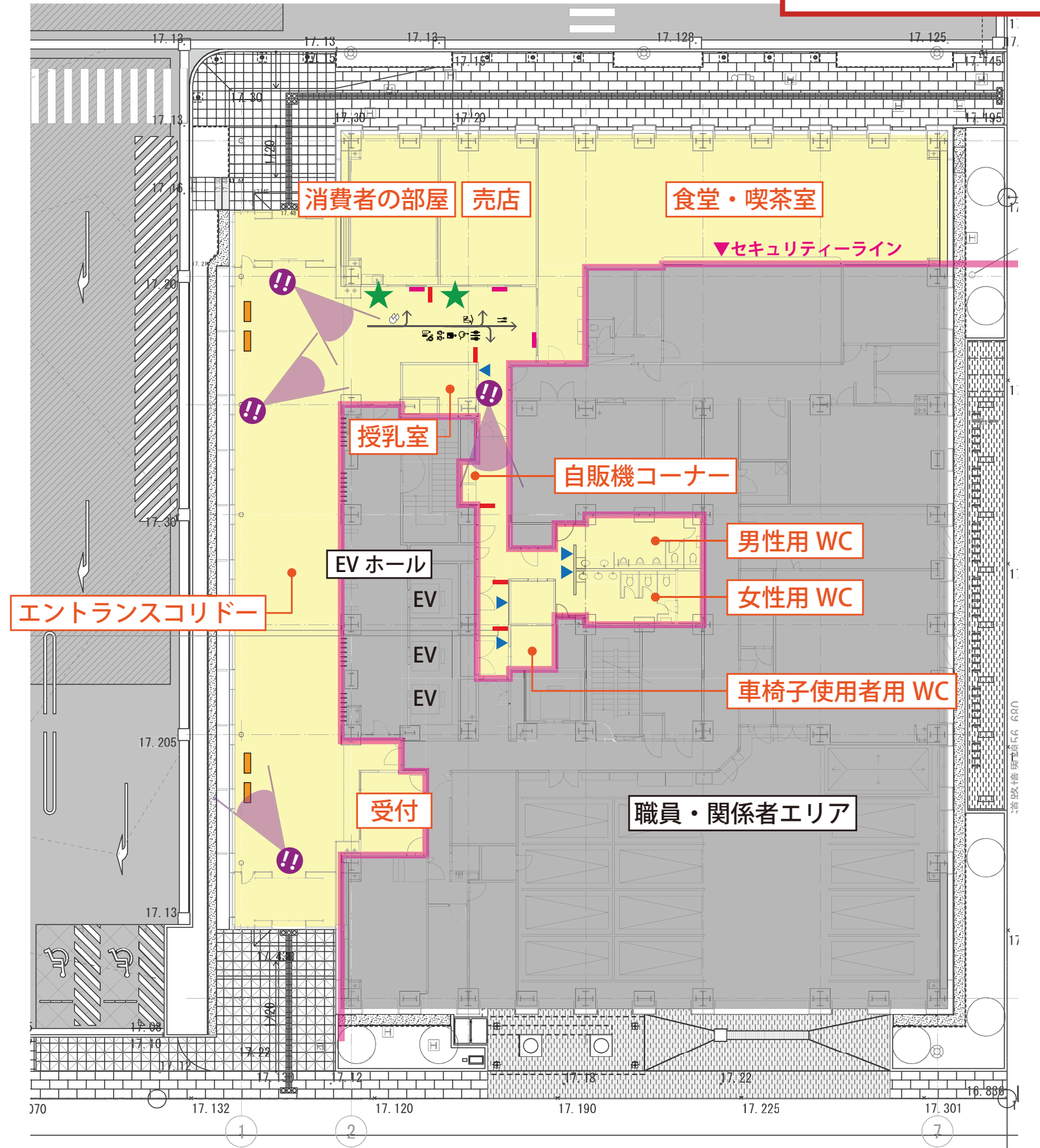
食堂  
Cafeteria

④明快なセキュリティー計画により、安心して利用して貰う仕掛けをつくる。  
→職員・関係者エリアへの入り口に**フラッパーゲート・電気錠**等を設け、明快なセキュリティーを構成する。



- ▼：壁付けサイン (ピクト)
- ：屋内総合案内・フロア案内
- ◆：壁付けサイン (室名)
- ★：アートボード・こども向けサイン
- ：突出しサイン
- ：一般来庁者立入り可能範囲
- !!：気づきポイント

前回資料



## 内部サインの設置 < 今回工事分 >

### 【屋内総合案内】

- ・第4合同庁舎名称、入居官署

### 【フロア案内】

- ・第4合同庁舎名称、館内案内(1階)、現在位置表記  
パブリック利用可能施設案内、各部ピクト表示

### 【突出しサイン】

- ・消費者の部屋、授乳室、自販機コーナー  
一般 WC、車いす使用者用 WC

### 【壁付けサイン(ピクト)】

- ・授乳室、自販機コーナー、一般 WC  
車いす使用者用 WC

### 【床サイン】

- ・消費者の部屋、売店、授乳室、食堂・喫茶室  
一般 WC、車いす使用者用 WC、自販機コーナー

### 【アートボード・子ども向けサイン】

- ・消費者の部屋の案内サイン(子ども向け)

▼：壁付けサイン(ピクト)

■：屋内総合案内・フロア案内

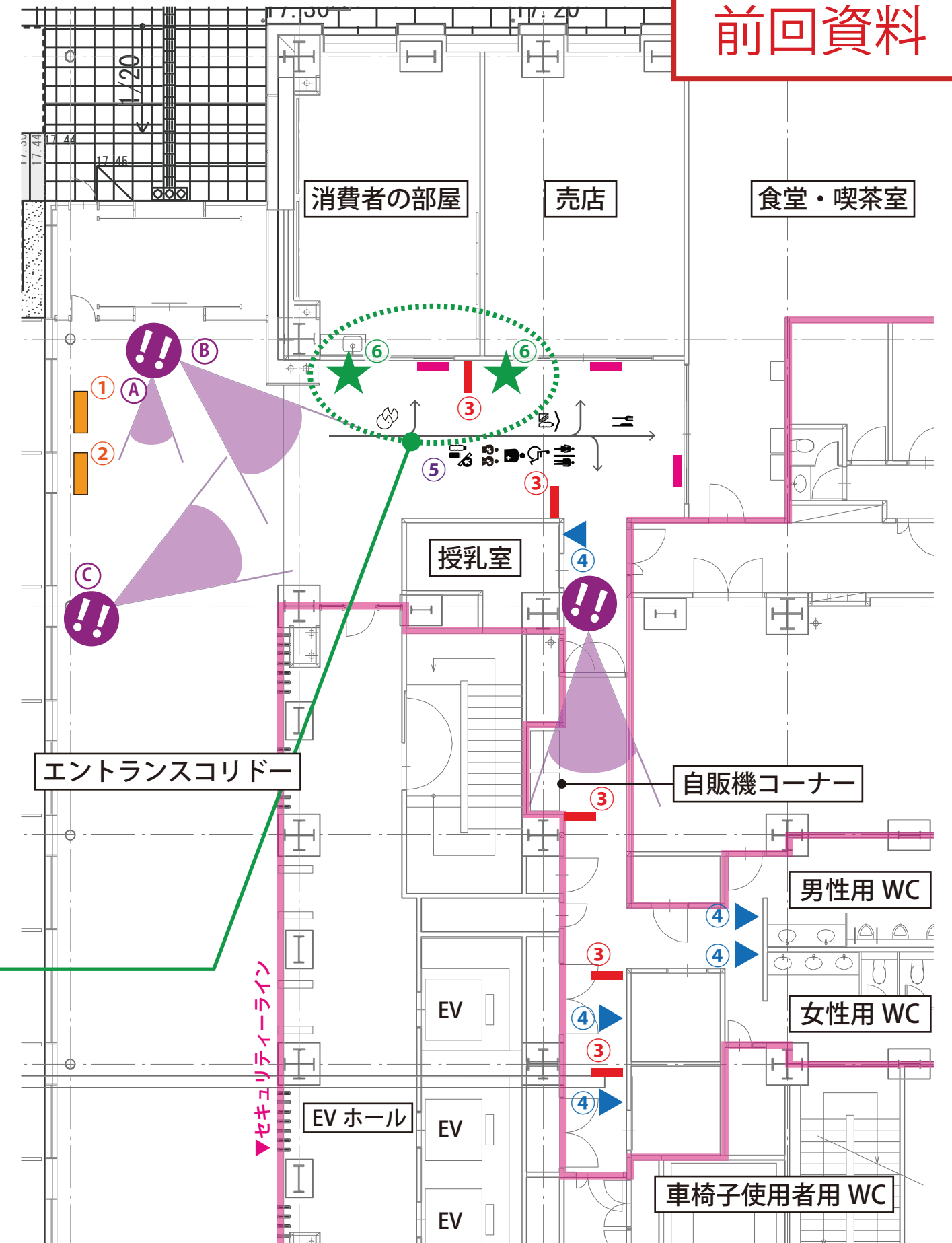
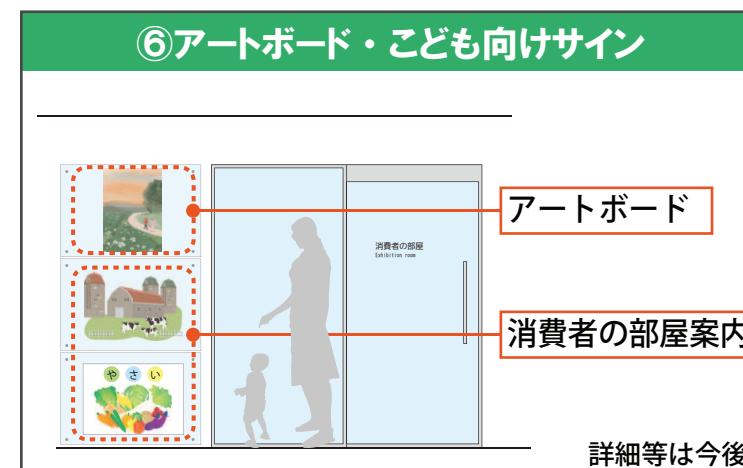
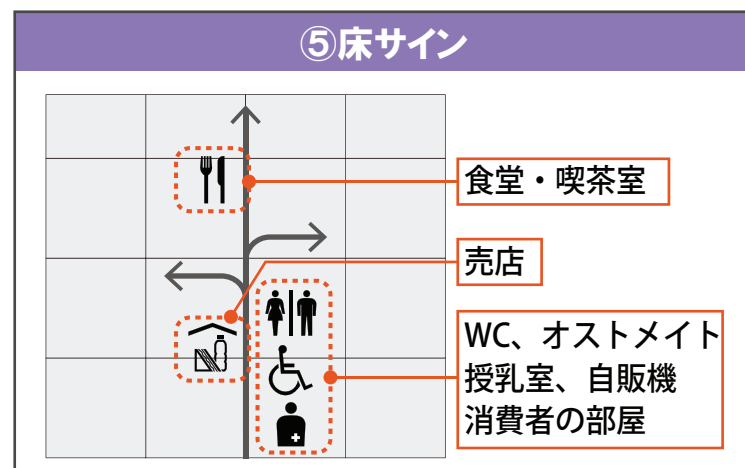
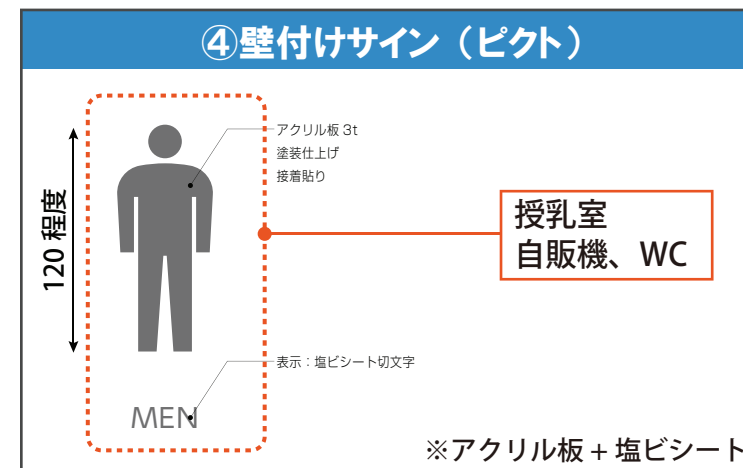
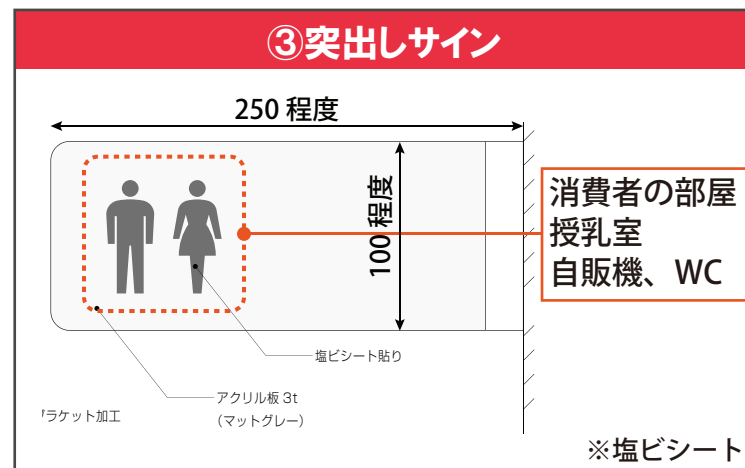
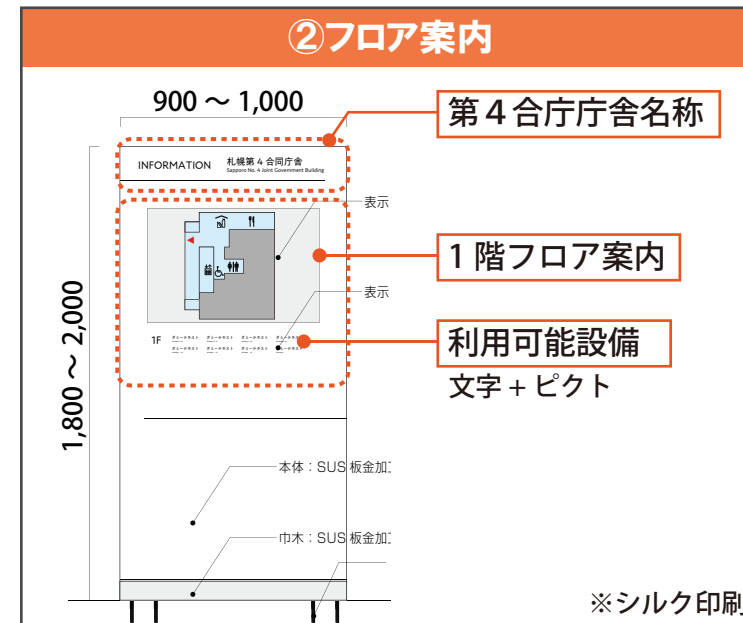
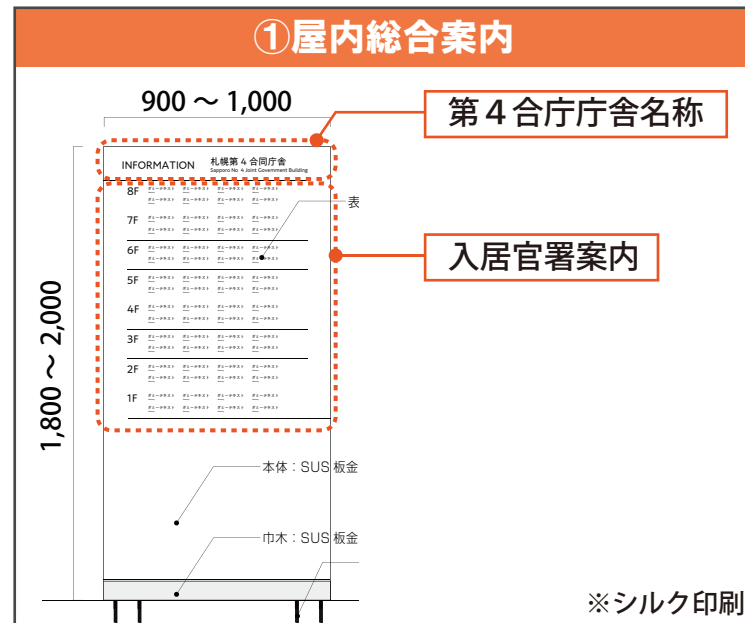
■：壁付けサイン(室名)

★：アートボード・子ども向けサイン

■：突出しサイン

!!：気づきポイント

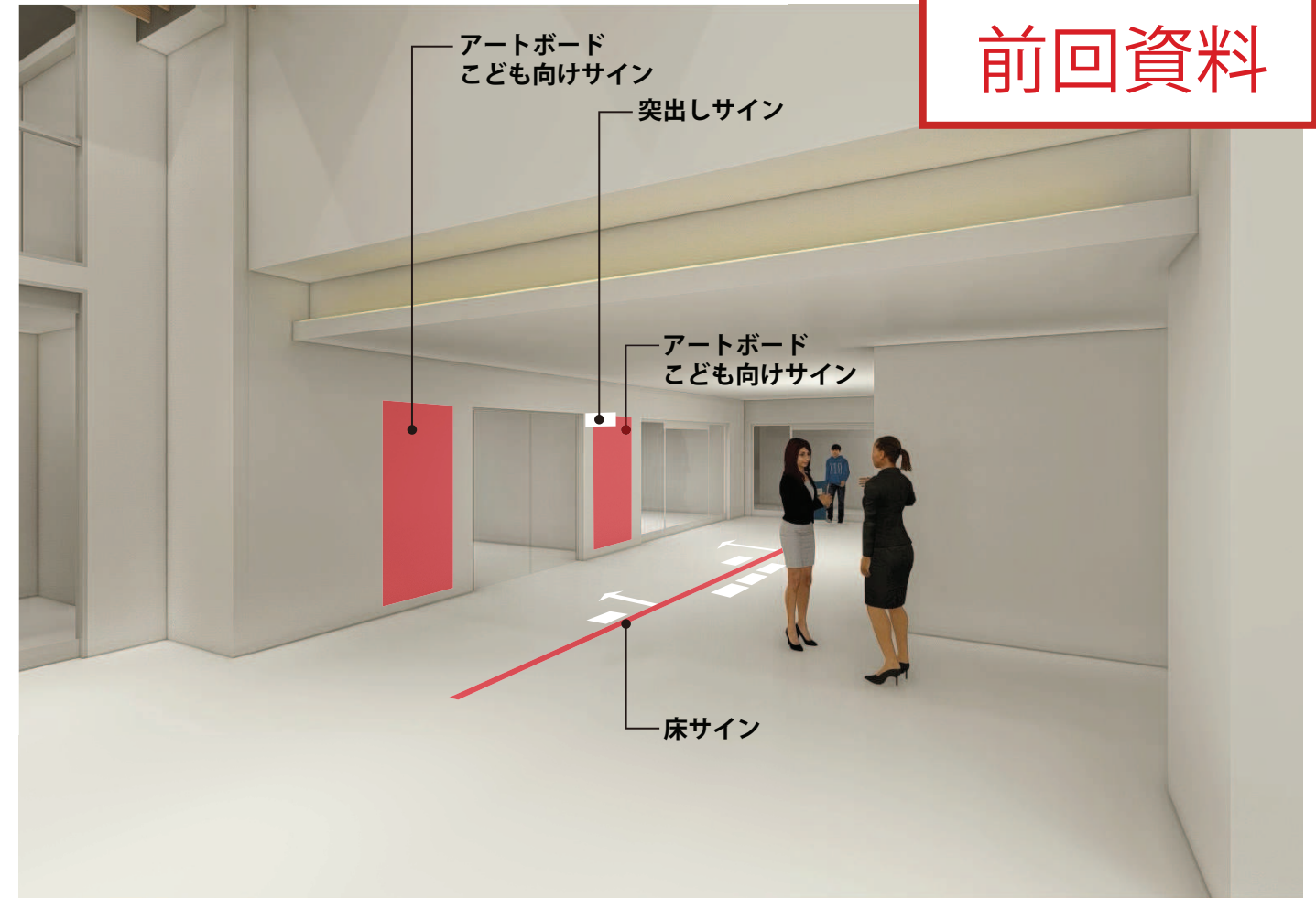
前回資料



前回資料



気付きポイント A



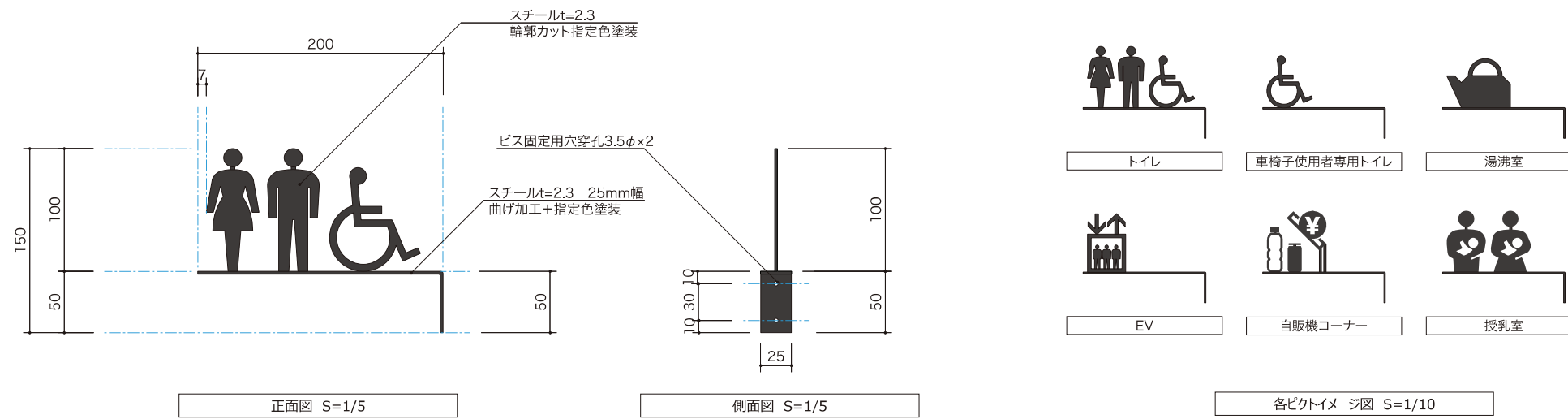
気付きポイント C



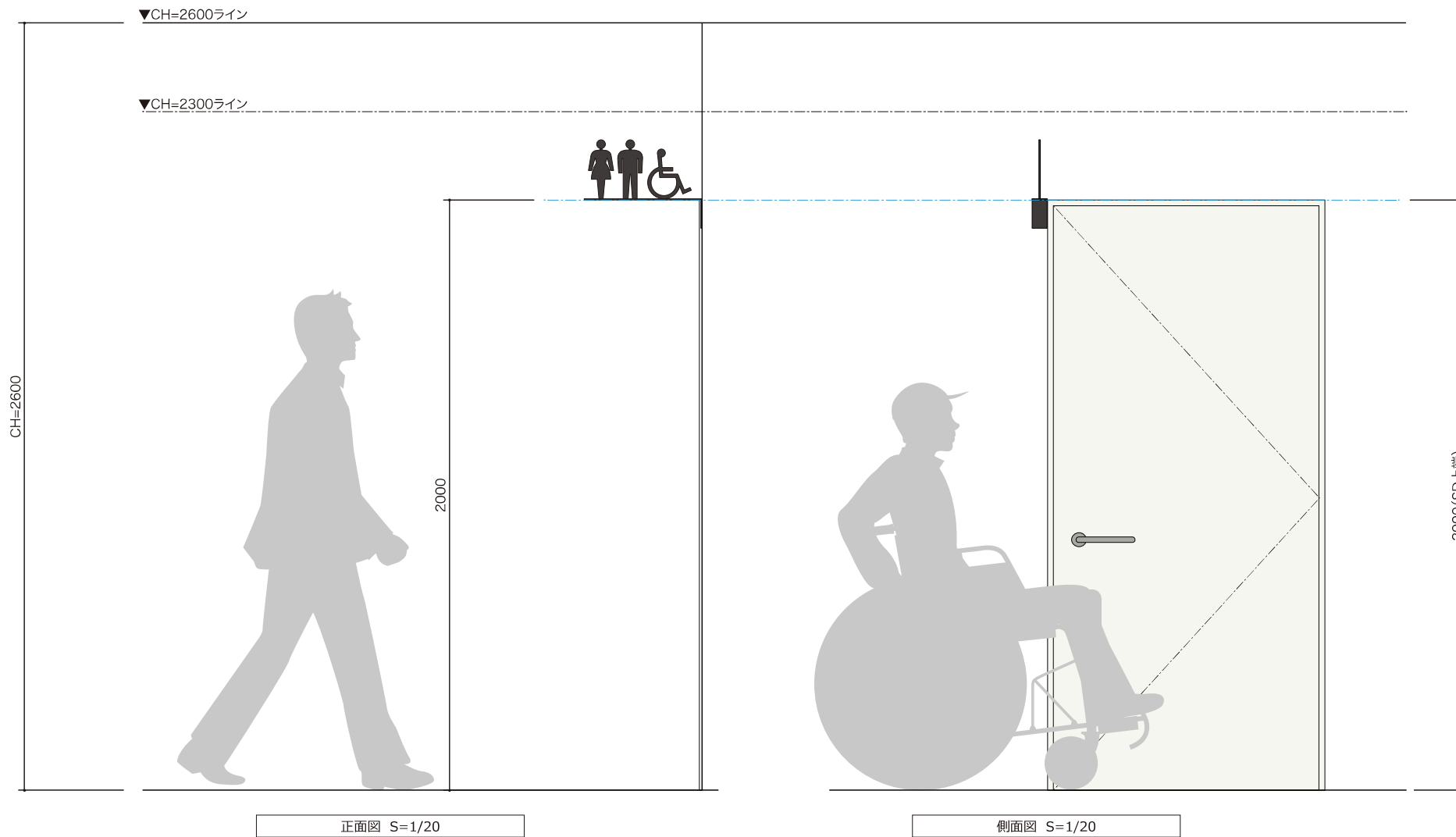
気付きポイント B

S-07 突出しサイン





×32ヶ所



- |    |               |    |           |
|----|---------------|----|-----------|
| 1F | 授乳室×1         | 5F | 自販機コーナー×1 |
|    | 自販機コーナー×1     |    | トイレ×1     |
|    | トイレ×1         |    | 湯沸室×1     |
|    | 車椅子使用者専用トイレ×1 |    | EV×1      |
| 2F | 自販機コーナー×1     | 6F | 自販機コーナー×1 |
|    | トイレ×1         |    | トイレ×1     |
|    | 湯沸室×1         |    | 湯沸室×1     |
|    | EV×1          |    | EV×1      |
| 3F | 自販機コーナー×1     | 7F | 自販機コーナー×1 |
|    | トイレ×1         |    | トイレ×1     |
|    | 湯沸室×1         |    | 湯沸室×1     |
|    | EV×1          |    | EV×1      |
| 4F | 自販機コーナー×1     | 8F | 自販機コーナー×1 |
|    | トイレ×1         |    | トイレ×1     |
|    | 湯沸室×1         |    | 湯沸室×1     |
|    | EV×1          |    | EV×1      |



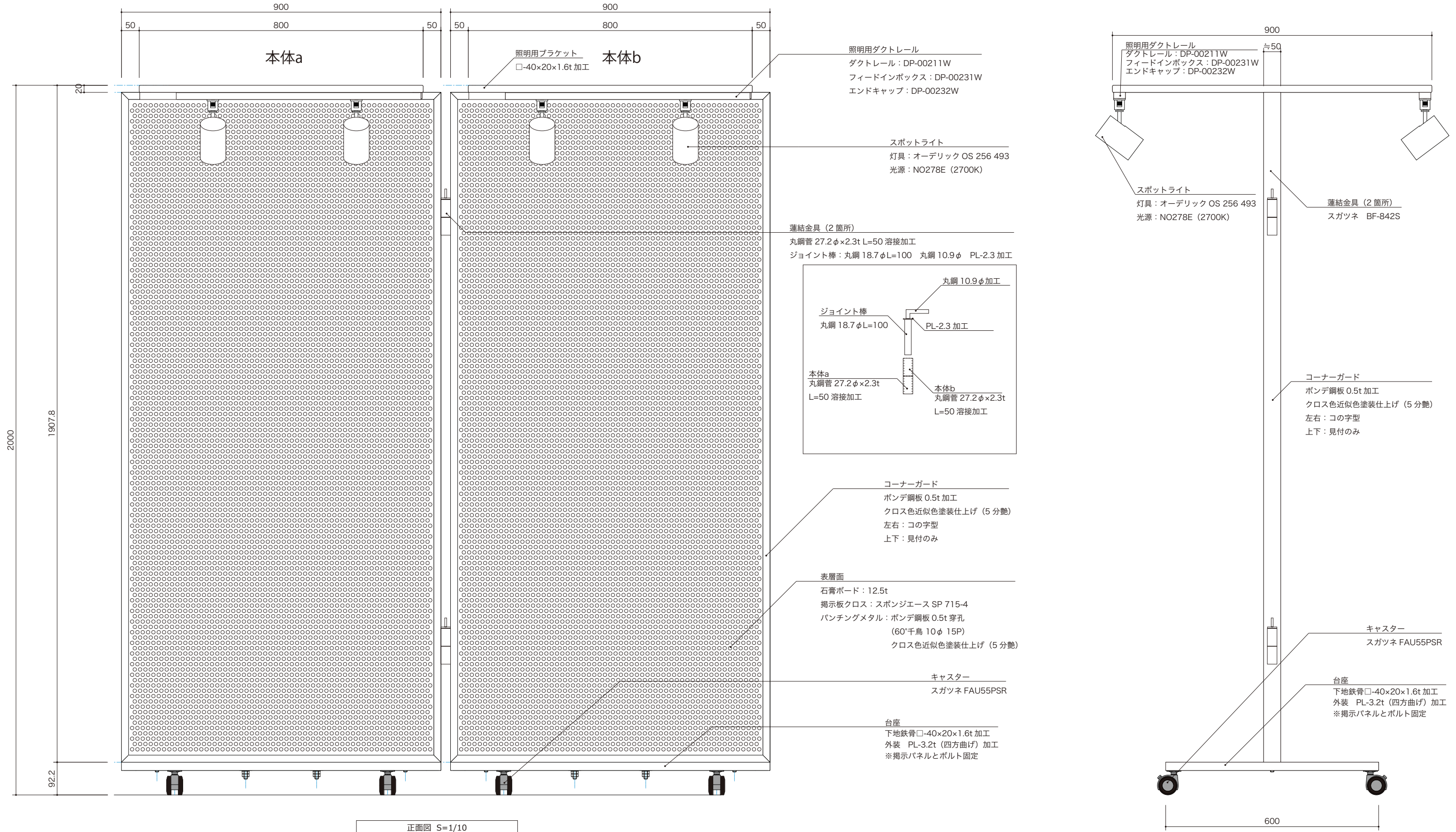
リスト

- |  |                  |   |                  |  |                  |   |                  |
|--|------------------|---|------------------|--|------------------|---|------------------|
|  | 日塗工<br>N-30(5分艶) |  | 日塗工<br>N-35(5分艶) |  | 日塗工<br>N-40(5分艶) |  | 日塗工<br>N-95(5分艶) |
|--|------------------|---|------------------|--|------------------|---|------------------|



B-01 展示用造作パネル

×1セット



# 『地域とつながる』

---

～外部空間整備、景観～

# ①懇談会の振り返り

## 第1回(令和4年1月)

- ・整備事業概要(配置案) ・敷地周辺環境との関係性(条件整理)
- ・ユニバーサルデザイン(これまでの開発局の取組)

## 第2回(令和4年3月)

- ・庁舎計画(平面計画、プロムナード)
- ・敷地周辺環境との関係性(緑の連続、歴史文化軸)

## 第3回(令和4年6月)

- ・庁舎計画(コリドー、ミニ美術館) ・敷地周辺環境との関係性(建物ボリューム、外観、CG)
- ・ユニバーサルデザインレビュー(検討状況報告)

## 第4回(令和4年12月)

- ・庁舎計画(設計の詳細、ミニ美術館イメージ)
- ・ユニバーサルデザインレビュー、防災計画(トイレ、授乳室、帰宅困難者受入)
- ・保育園のお散歩同行調査進捗報告(北海道科学大学学生による調査研究報告)

## 分科会(令和6年7月)

- ・カラーユニバーサルデザイン勉強会

## 第5回(令和6年12月)

- ・サイン検証の方向性(カラーユニバーサルデザイン・北海道科学大学研究)
- ・札幌第4合同庁舎2期計画概要説明

## 第6回(令和7年3月)

- ・パブリックスペース利用について
- ・サインプラン検証(位置、デザイン、カラーユニバーサルデザイン)

## 第7回(令和7年9月)

- ・地域の賑わい創出…札幌龍谷学園高等学校との協働作業
- ・誰もが入りやすい庁舎を目指して(サインモックアップ検証によるUDレビュー)

## 第8回(令和8年3月)

- ・地域とつながる(外部空間整備、景観)
- ・パブリックスペースの活用(知ってもらう、利用してもらう、アートワーク)
- ・ユニバーサルデザインレビュー(完成時評価:館内施設、サイン等)

## 第9回(令和9年3月頃)

- ・1年経過後の運用段階の確認

## 第1回：今後の整備計画の参考となる様々なイメージについて

- ・本エリアは住居環境として札幌市内でも評価され人気の場所
- ・保育園でのお散歩（知事公館、近代美術館、公園等）
- ・安心安全な歩行動線の確保が課題
- ・消費者の部屋を通じ食の情報ははじめ農林水産省の情報をピアールする
- ・庁舎にできる食堂レストラン
- ・お天気公園、小さな美術館
- ・将来の美術ファンを増やしたい



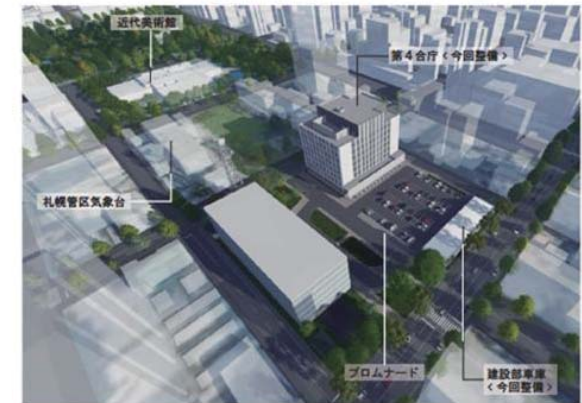
## 第2回：普段の生活の中で感じること、理想図を語り合う

- ・西洋紅花トチノキ並木
- ・ウォーキングマップ 地域の資源をもう一度掘り起こし
- ・保育園のお散歩に同行
- ・美術品の貸し出し（管理が不要な作品）  
近代美術館でも検討
- ・北海道農政事務所こども向けイベント
- ・札幌龍谷学園高等学校 SDGsをテーマの活動
- ・安全な交通動線安心できる歩行（冬の課題、横断歩道）
- ・食育、木陰、ベンチ、休憩



## 第3回：全体計画について(ご意見・アイデアや要望の反映)

- ・ 内外部空間のイメージパース等、全体計画を資料に基づき意見交換を行った
- ・ 庁舎1階の基壇部分は、落ち着いた色合いで、地域住民が利用する空間にふさわしい外観となっている
- ・ プロムナード～東西の通り抜けは、今後の計画で期待される
- ・ ユニバーサルベッドの設置が望ましい



## 第4回：設計段階最後の懇談会(設計の総括)

- ・ 実施設計の内容について説明
- ・ 札幌市中心部保育園のお散歩同行調査進捗報告
  - ・ 歩くスピード
  - ・ お天気公園に行くことが多いので催等の魅力的なしかけがあれば寄り道コースになる
  - ・ 目的地にトイレがあると安心できる
- ・ 合同庁舎が地域と寄り添える関係にしていきたい



## 第5回：ユニバーサルデザイン、サイン計画、パブリックスペース利用

- ・ カラーユニバーサルデザインについて
- ・ 大学構内におけるバリアフリー検証結果について  
(北海道科学大学)
- ・ 防災面では子どもや車いす利用者など、あらゆる人々のバリアを取り除いた庁舎が望ましい
- ・ 誰でも庁舎に入りやすくなるような、サインなどの仕掛けが必要ではないか



## 第6回：サイン計画、パブリックスペース利用

- \* 第5回の意見をもとに作成したサインプラン
  - ・ 情報を多くしすぎないようなサインがよい
  - ・ 明度差に注意してわかりやすいサインとしてほしい
- \* パブリックスペース
  - ・ 若者がピンとくる名称を募集しては
  - ・ ミニ美術館ではプログラムを年間通して企画しては
  - ・ アートボードでウェルカムな空間を表現することも有効



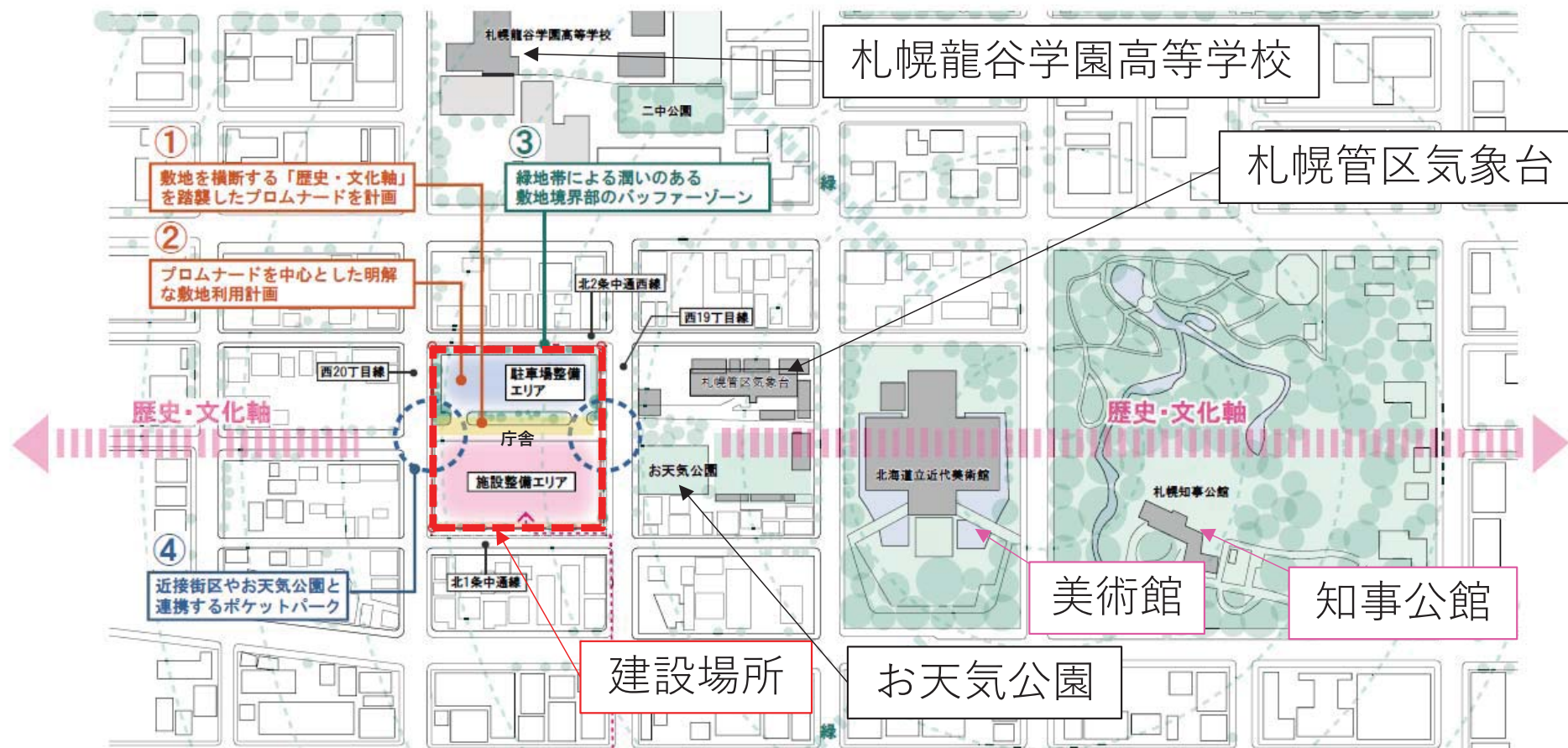
## 第7回：地域の賑わい創出、サインモックアップ検証による ユニバーサルデザインレビュー

- \* 地域の賑わい創出に関する取り組み（札幌龍谷学園高等学校との協働作業）
  - ・ 札幌龍谷学園高等学校の生徒によるアート制作と庁舎整備との協働作業について紹介
  - ・ “行ってみたい”と思わせられるかは難しいが、価値のある取組である
  - ・ アートの色彩で庁舎の雰囲気をもたらし、入りやすく感じてもらえる可能性がある
- \* サインモックアップ検証によるユニバーサルデザインレビュー
  - ・ 構内に設置予定の案内サインについて、実物大の模型を用いて現地検証を実施
  - ・ サインは基本的に簡潔にするべき
  - ・ 近くに複数あるサインは表示内容の精査が必要
  - ・ 外部サインに庁舎マップを追加すると、一般来庁者の立ち入れるエリアが一目で分かり、入りやすさを感じてもらえるのでは



### 懇談会意見

- ・近代美術館、知事公館、このエリアのまとまった緑は、この地域に重要な要素
- ・近代美術館から緑がつながっていく、そして地域に拡散していく、一つのきっかけになれば
- ・ウォーキングマップ
- ・東西を軸とするプロムナード
- ・庁舎南北を軸とするエントランスコリドー





### \* 外観デザイン

- ・ 将来、2棟配置される計画のため、“単独で主張しすぎないこと”  
“連続するデザイン”
- ・ 縦ライン案を採用
- ・ 基壇部と上層部の色分け  
基壇部：落ち着いた有色系  
(大地の色、周囲の緑と調和)  
上層部：白～グレー系で軽やかに、  
圧迫感を減らす  
(周囲の建築と整合)



### \* 札幌らしさ・北海道らしさの付加

- ・ シラカバ、軟石、レンガなど地域性を象徴する素材の要素を外観や低層部に取り入れる

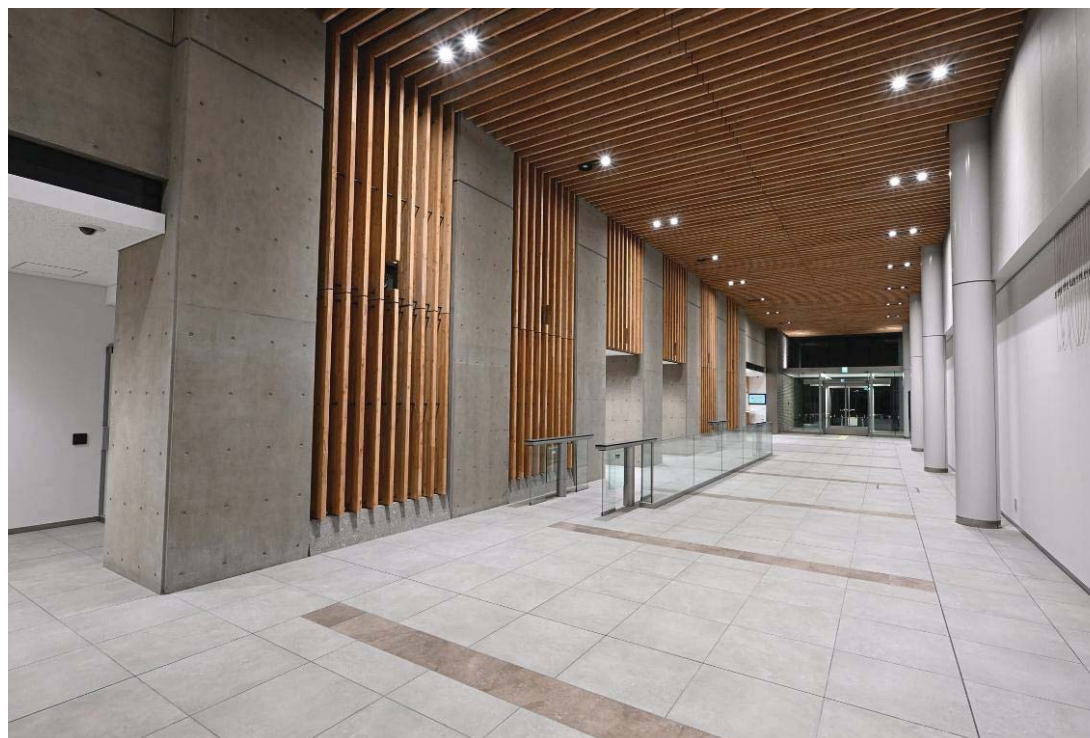


### 懇談会意見

- ・小さな美術館構想
- ・通りがかりの市民も入りやすい庁舎に

→エントランスに「ミニ美術館」を整備

(札幌龍谷学園高等学校 美術部の作品展示、近代美術館のポスター等を掲示して、コラボできれば…)



資料-2

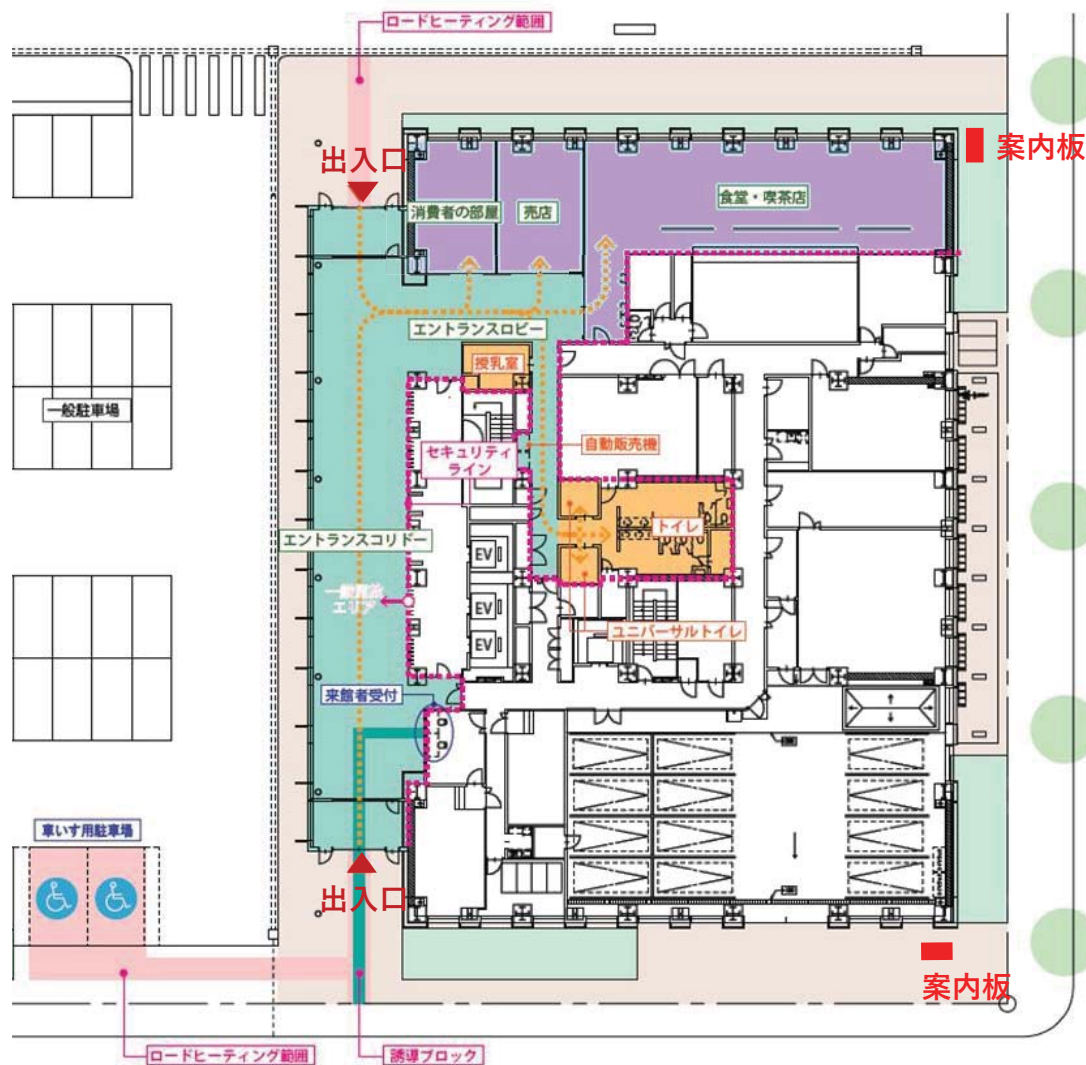
注) 関係者限りの資料ですので、  
取扱いに注意してください。

# 『パブリックスペースの活用』

---

～知ってもらおう、利用してもらおう、アートワーク～

一般の方が自由に入れるエリア



- ・ エントランスコリドー／ミニ美術館
- ・ エントランスロビー

- ・ 農林水産省北海道農政事務所消費者の部屋
- ・ 売店
- ・ 食堂

- ・ 男女トイレ
- ・ 車いす使用者用トイレ
- ・ 授乳室
- ・ 自動販売機

## パブリックスペースにアートワーク (★) を展示

札幌龍谷学園高等学校美術部の  
生徒さんが作品を制作

庁舎に 親しみやすさ 温かさを

外来者・職員がみる、見るために訪れる

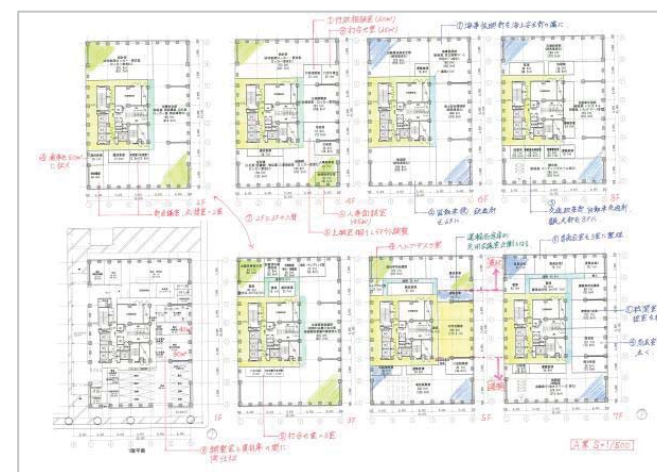
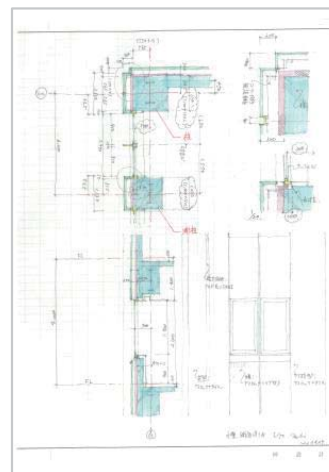




## 現場の見学

施工中の現場を見学。建物のイメージを膨らませ、作品の展示予定場所を確認。いろいろな材料があり、多くの人が往来しているなか、活発な質問もありました。現場事務所では、内外装材のサンプルを、手に取って見ました。

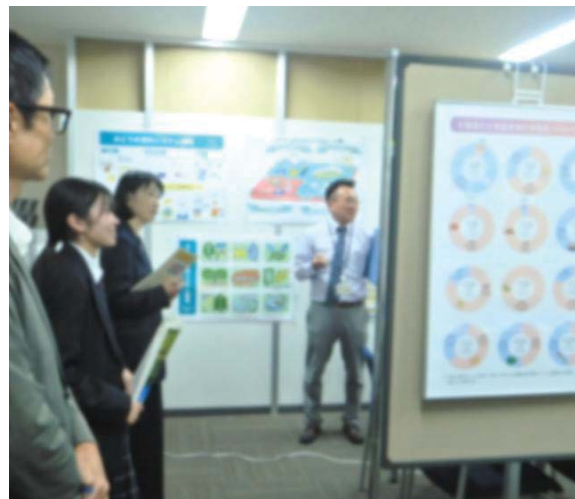
食堂のイメージを知るため、札幌開発建設部の食堂にもお邪魔し満腹になりました。



## 設計者への取材

「建物との調和を図るため、ビルをデザインした方のお話を伺いたい。」

設計者である梓設計さんに、お時間をとっていただき、対面で機会を設けました。設計の詳細な条件を把握し、検討を重ね、建物のデザインに反映しています。設計にかける想いを聞き、いろいろなスケッチなども見せていただきました。



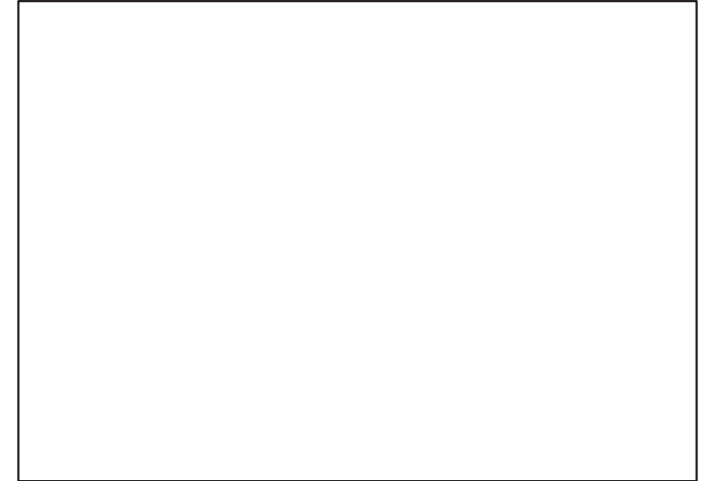
## 北海道農政事務所への取材

「消費者の部屋」を知るため、農政事務所を訪れました。

「農政事務所って何をするとところ？」に始まり、「北海道は日本の食糧基地である」という統計的なお話、みどりの食料システム戦略や少子高齢化に対応するスマート農業といった主な施策を伺いました。

現在の消費者の部屋に移動し、展示を見学。今回は統計の日にちなんだ展示でした。テーマを決め年に5～6回展示替えをすること。

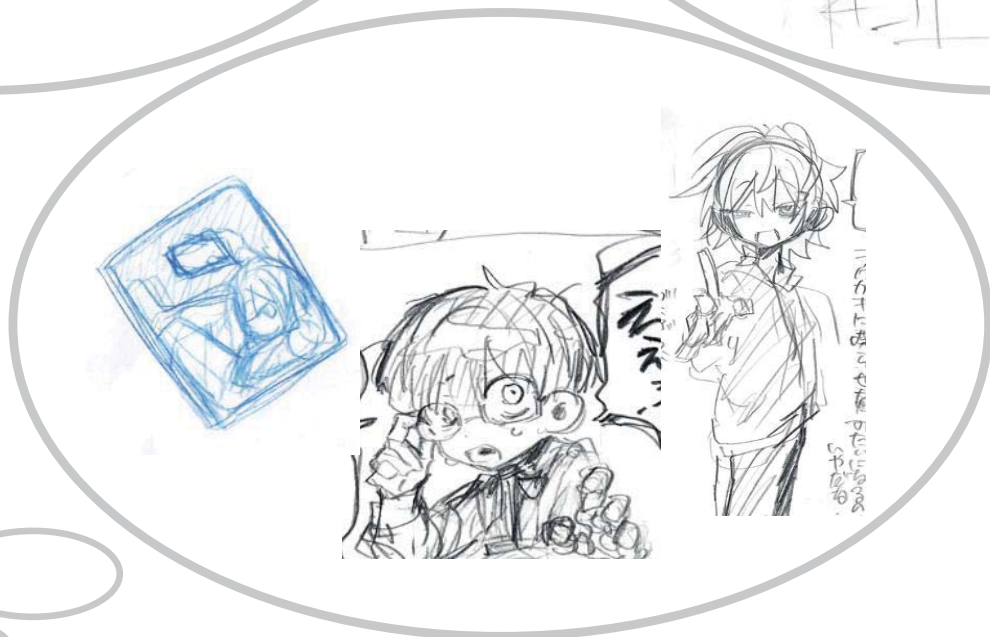
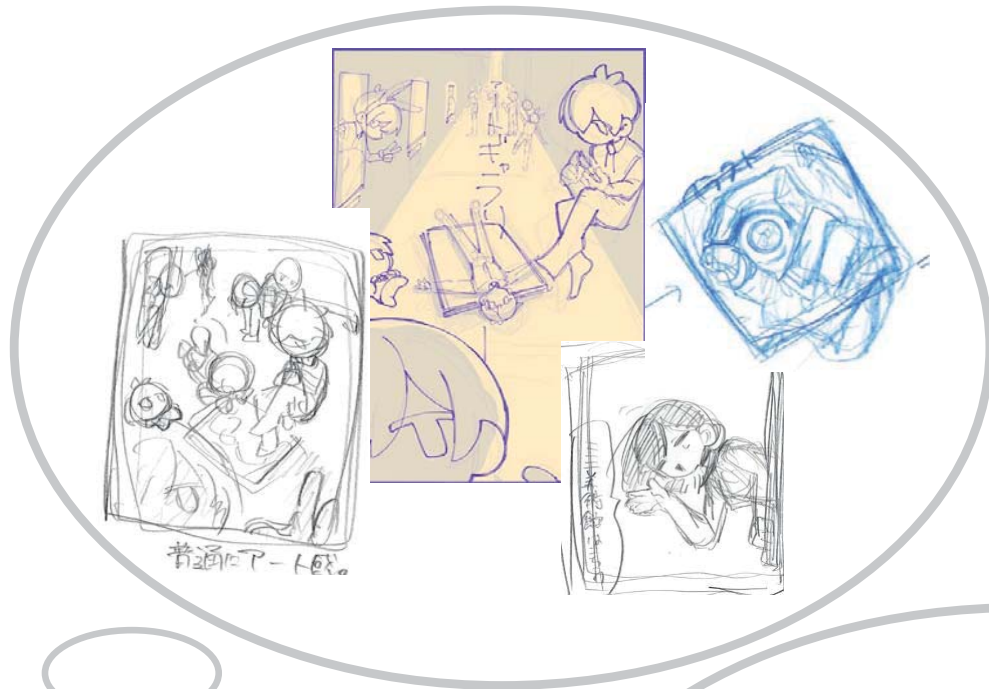
「消費者の部屋」は、農業を消費者までつなぐ大事な役割をになっています。



## カラーユニバーサルデザインの講義

キュープランニング北名先生に札幌龍谷学園高等学校で講義をしていただきました。美術部員のほかに、有志の生徒さんも集まりました。人のもつ色覚の多様性を解説していただいたあと、各自で色のシミュレーションアプリを使用し、多様な色の見え方を体験しました。カラーユニバーサルデザインのポイントや、今回のアートワークを意識したアートとデザインの違いについても教えていただきました。参加した生徒さんからは、感嘆の声が上がり、大きくうなづく姿が見られました。

# 制作に向けて 試行錯誤しながら





作者の意図が伝わるよう、キャプションを作成することに。

アートワークは、デジタルデータで制作していますが、  
作画している画面より拡大されることの影響、  
印刷時の色味の違い等があり、イメージどおりになるよう、  
複数回確認を行いました。

学業、部活、行事等、忙しい中、多くの時間を割いて、  
アートワークの制作に取り組んでいただき、ありがとうございました。

資料-3

注) 関係者限りの資料ですので、  
取扱いに注意してください。

# 『ユニバーサルデザインレビュー』

～完成時評価（館内施設、サイン等）～

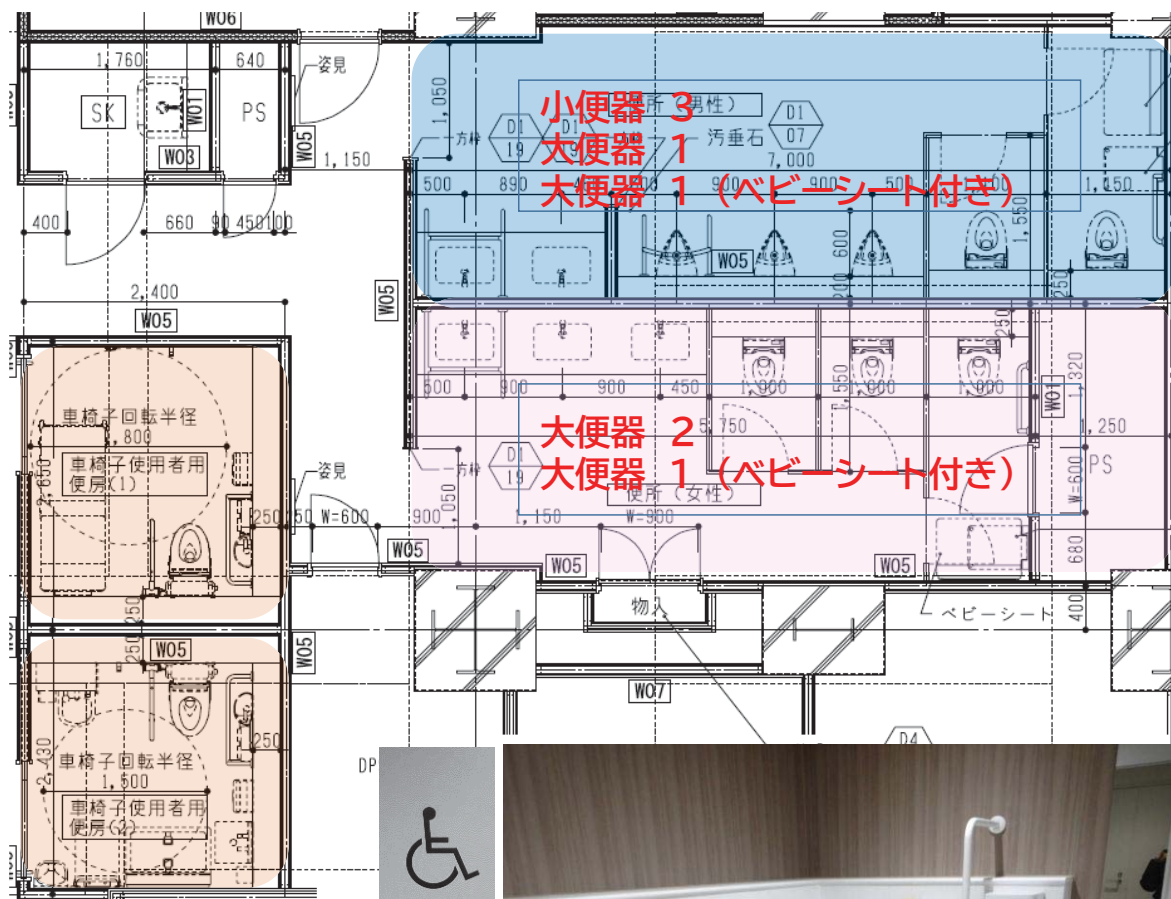
## 各段階での主な視点 施設整備の流れ 地域連携懇談会 (予定)



1. 館内施設(トイレ、授乳室)
2. カラーユニバーサルデザイン
3. サイン(モックアップ検証)

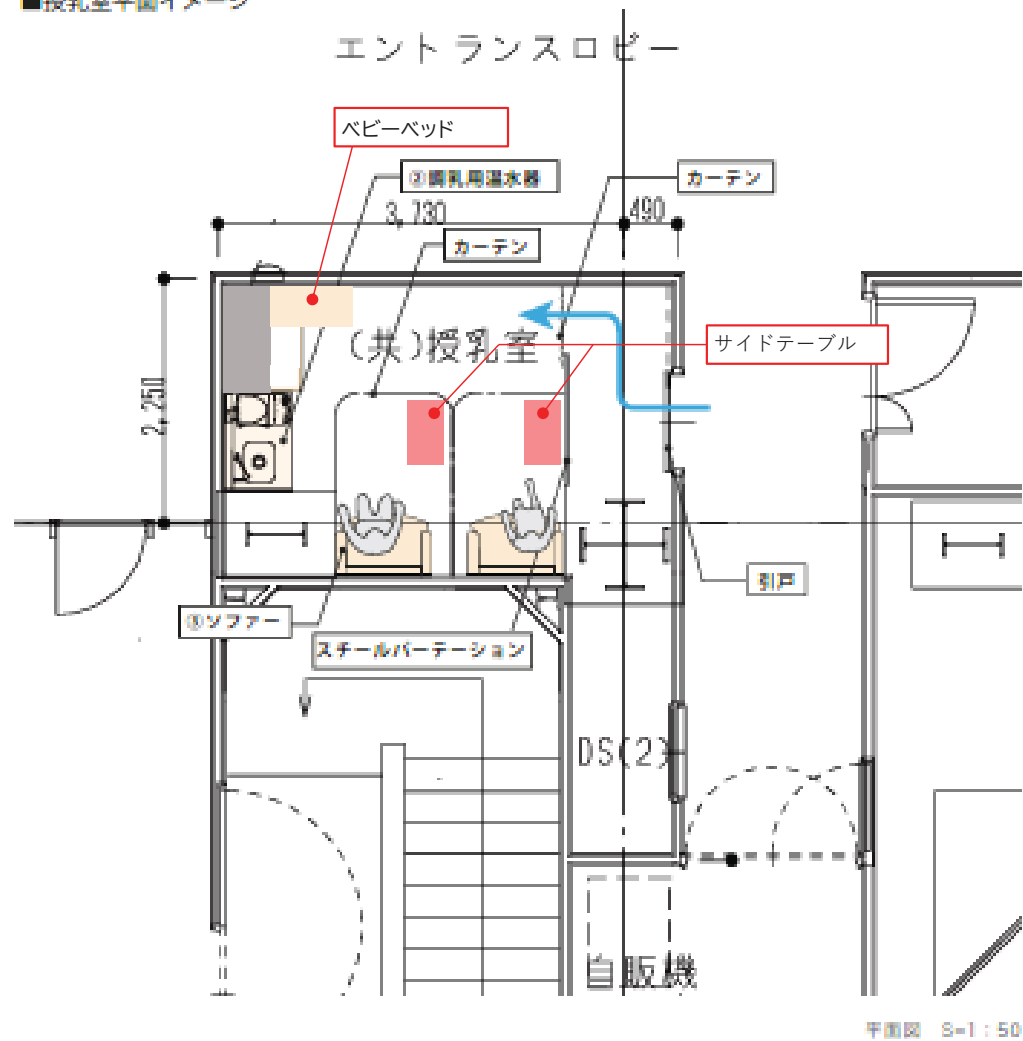


# ①館内施設



# ①館内施設

■授乳室平面イメージ



## ②カラーユニバーサルデザイン

### ・ カラーユニバーサルデザインの勉強会開催



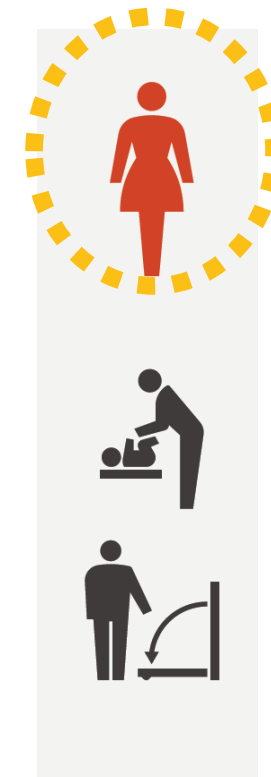
北海道開発局職員・整備事業関係者向けに開催



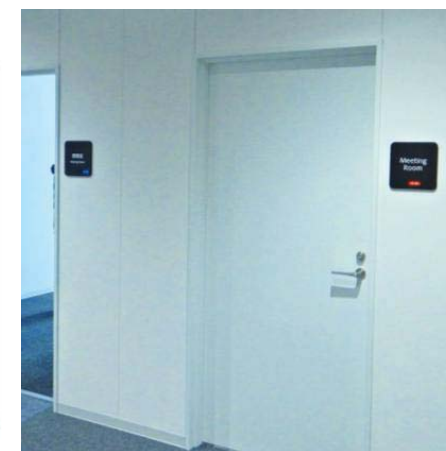
札幌龍谷学園高等学校での開催

# ②カラーユニバーサルデザイン

- ・ 明度差、モノトーン、朱赤サイン



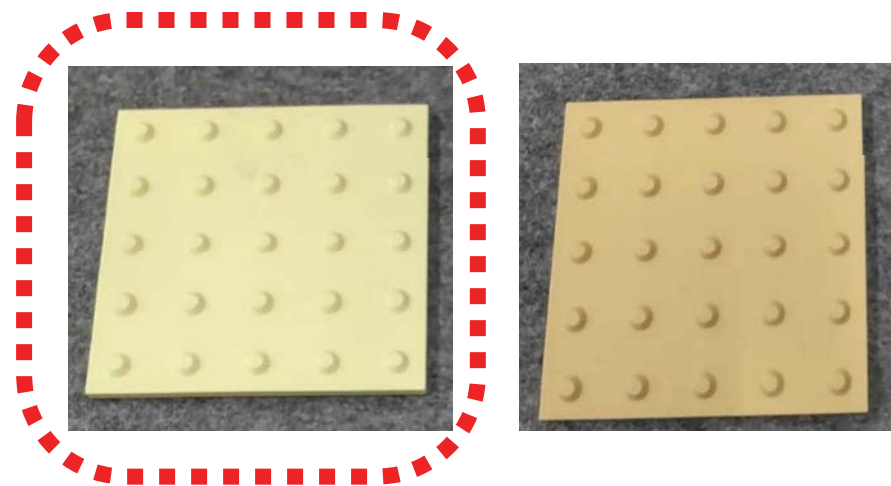
見えやすいよう  
白枠で縁取り



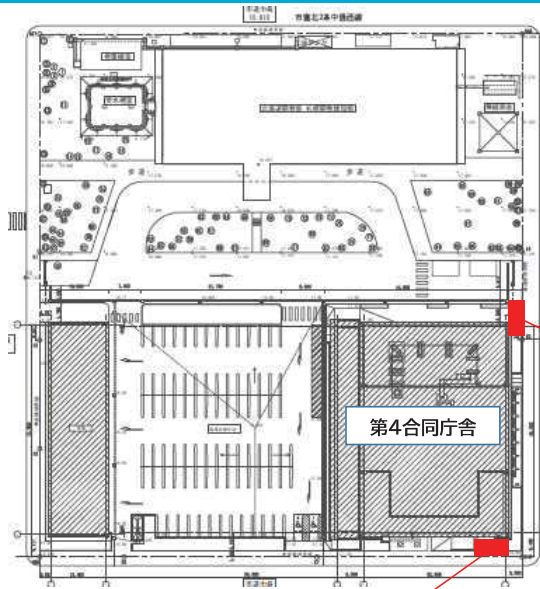
## ②カラーユニバーサルデザイン

参考資料2-11-2 地域連携懇談会に関する資料  
(第8回懇談会配布資料)-資料3

- ・点字タイル色



### ③サイン





全体的に  
伝えたい内容を  
整理+デザインを  
見直す  
・庁舎名  
・ピクトグラム

## 懇談会意見

- ・サインは基本的に簡潔にするべき  
(何を伝えたいのか整理しては)

## 改善点

- ・文字やピクトグラムのサイズや配置を  
見直す  
→視認性の高いサイン



ピクトグラム  
お天気公園側から  
見ても認識できる



平面図  
入口の位置  
内部の間取り

文字  
「当施設の1階は、  
どなたでも利用  
いただけます。」

アート作品  
・更新可能  
・作品とキャプション

## 懇談会意見

- ・ピクトグラムのみだと、自由に出入りできるか分かりにくい
- ・建物マップを使い、自由に入れるエリアを図で表現してはどうか
- ・取り組み継続のためにアート作品は更新可能としたほうが良いのでは

## 改善点

- ・屋外案内板にマップ追加  
(パブリックスペースを分かりやすく具体的に表現)
- ・アート作品は更新可能とした